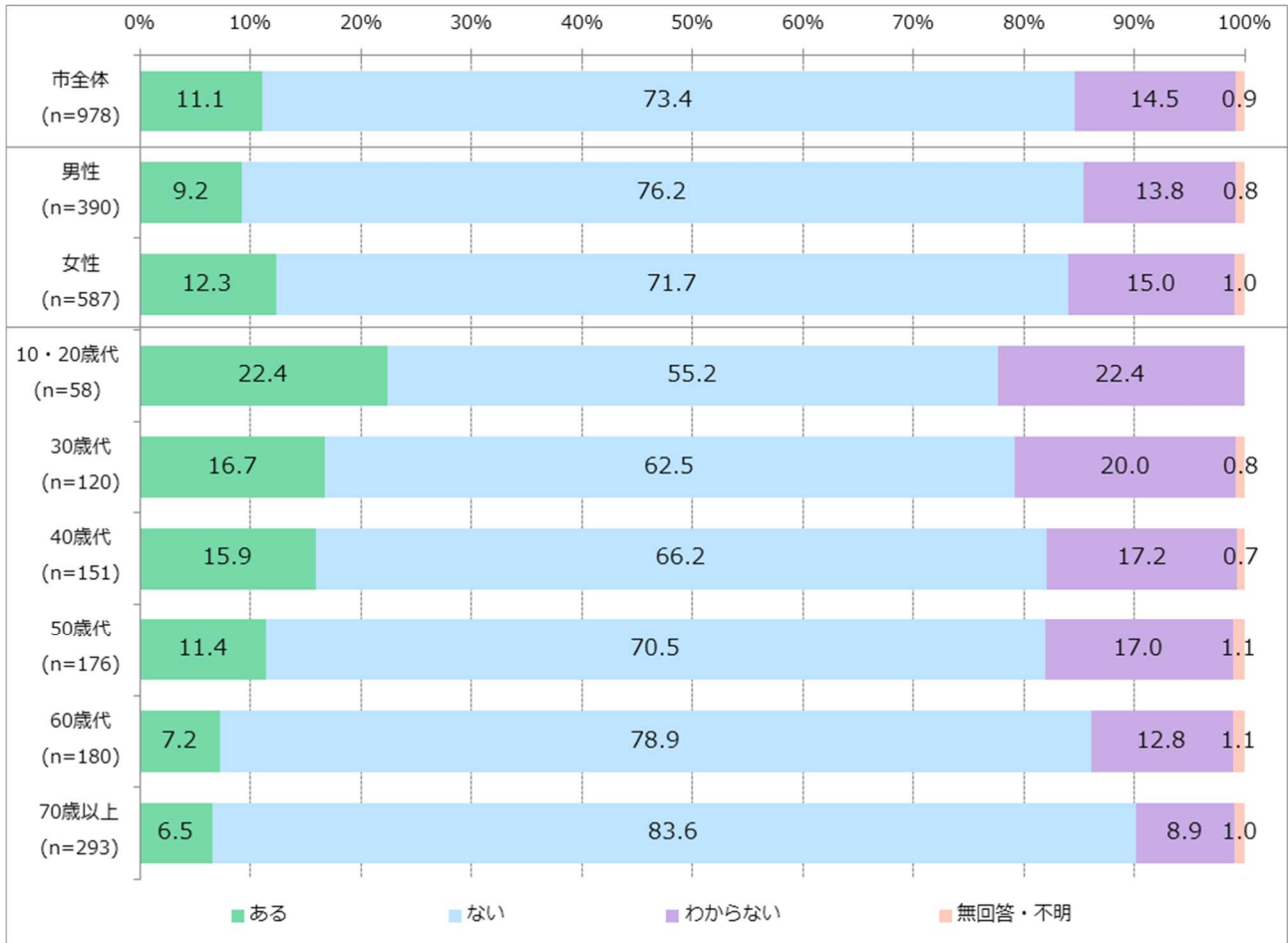


### 第3節 人権全般について

#### 1 差別や人権侵害をされた経験

問6 あなたはこの5年間に差別をされた、人権を侵害されたと思ったことはありますか。  
(○は1つだけ)

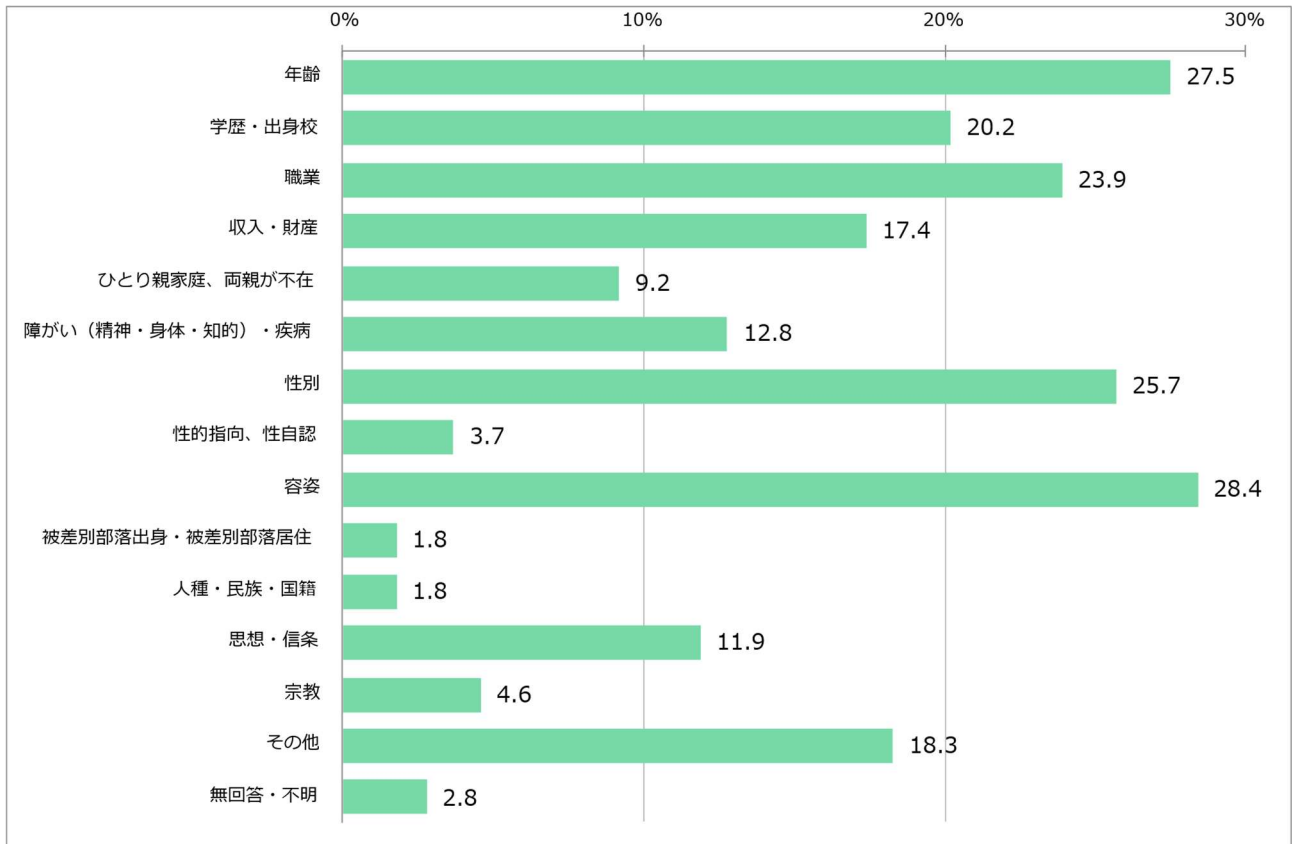


※この設問は前回調査にはありません

7割以上の方が「ない」と回答していますが、「ある」と答えた人が1割を超えています。特に、女性や若年層に多い傾向が見られます。

問7 (問6で1に○をつけられた方にお聞きします)

(1) 差別をされた、人権を侵害されたと思ったのは何についてですか。  
次の中から該当するものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



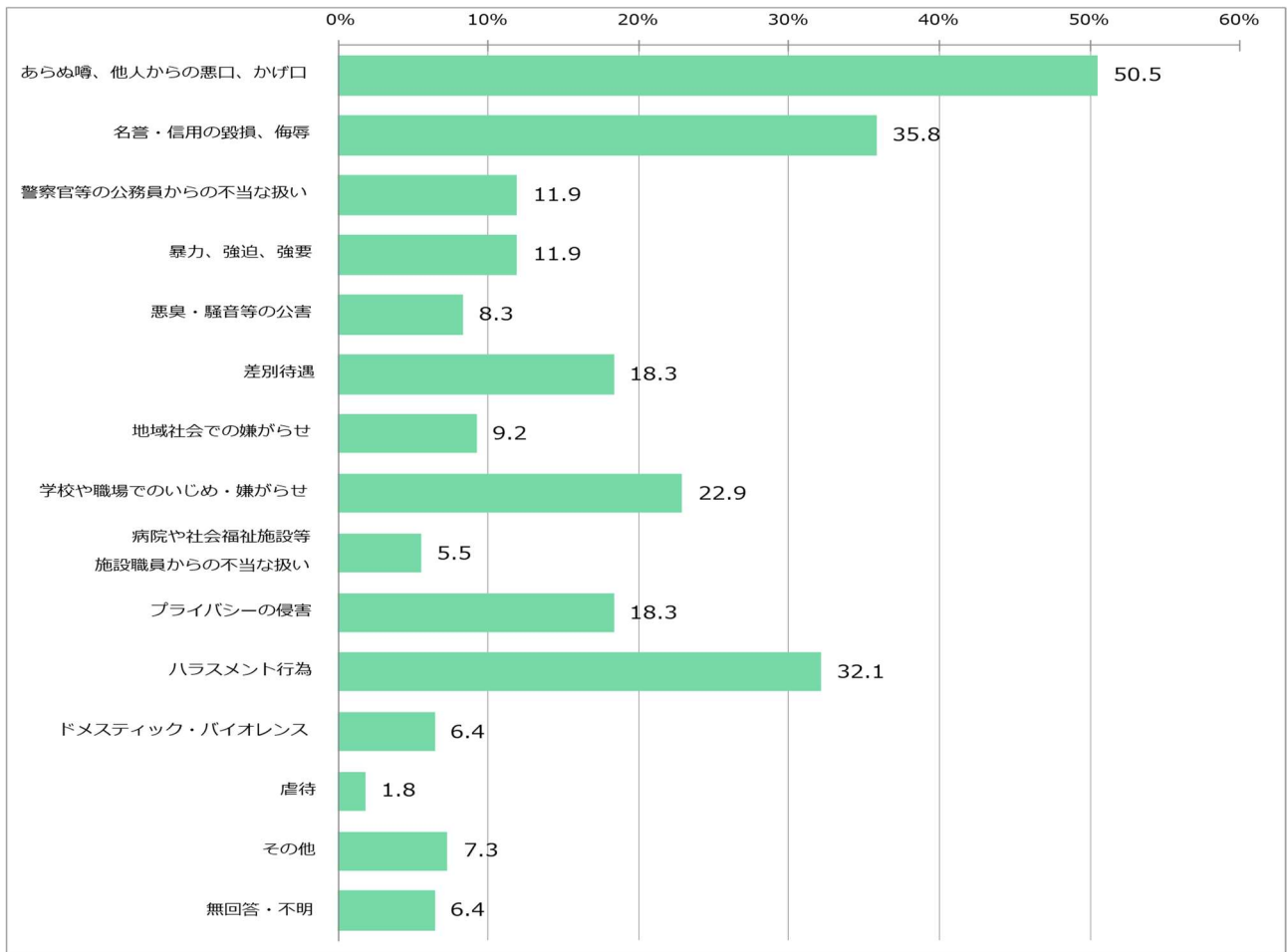
	回答数	年齢	学歴・出身校	職業	収入・財産	ひとり親家庭、両親が不在	障がい(精神・身体・知的)・疾病	性別	性的指向、性自認	容姿	被差別部落出身・被差別部落居住	人種・民族・国籍	思想・信条	宗教	その他	無回答・不明	
該当者	109	27.5%	20.2%	23.9%	17.4%	9.2%	12.8%	25.7%	3.7%	28.4%	1.8%	1.8%	11.9%	4.6%	18.3%	2.8%	
性別	男性	36	13.9%	25.0%	19.4%	13.9%	8.3%	19.4%	5.6%	30.6%	2.8%	2.8%	25.0%	5.6%	19.4%	2.8%	
	女性	72	34.7%	18.1%	26.4%	19.4%	9.7%	9.7%	34.7%	2.8%	26.4%	1.4%	1.4%	5.6%	4.2%	18.1%	2.8%
年代別	10・20歳代	13	38.5%	38.5%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	53.8%	7.7%	61.5%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	-	
	30歳代	20	20.0%	15.0%	25.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	10.0%	20.0%	-	-	10.0%	5.0%	20.0%	-
	40歳代	24	20.8%	16.7%	37.5%	20.8%	4.2%	4.2%	45.8%	-	33.3%	-	-	4.2%	-	16.7%	-
	50歳代	20	35.0%	15.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	20.0%	5.0%	25.0%	5.0%	5.0%	35.0%	10.0%	20.0%	-
	60歳代	13	38.5%	7.7%	23.1%	15.4%	-	7.7%	7.7%	-	23.1%	-	-	7.7%	-	15.4%	7.7%
	70歳以上	19	21.1%	31.6%	15.8%	21.1%	-	5.3%	-	-	15.8%	-	-	5.3%	5.3%	26.3%	10.5%

※この設問は前回調査にはありません

「容姿」が28.4%で最も高く、次いで「年齢」が27.5%となっています。特に「容姿」は10・20歳代に多く(61.5%)、「年齢」「性別」は女性に多い(34.7%)傾向がうかがえます。

問7 (問6で1に○をつけられた方にお聞きします)

(2) 差別をされた、人権を侵害されたと思ったのはどのような行為についてですか。  
次の中から該当するものをすべて選んでください。(○はいくつでも)



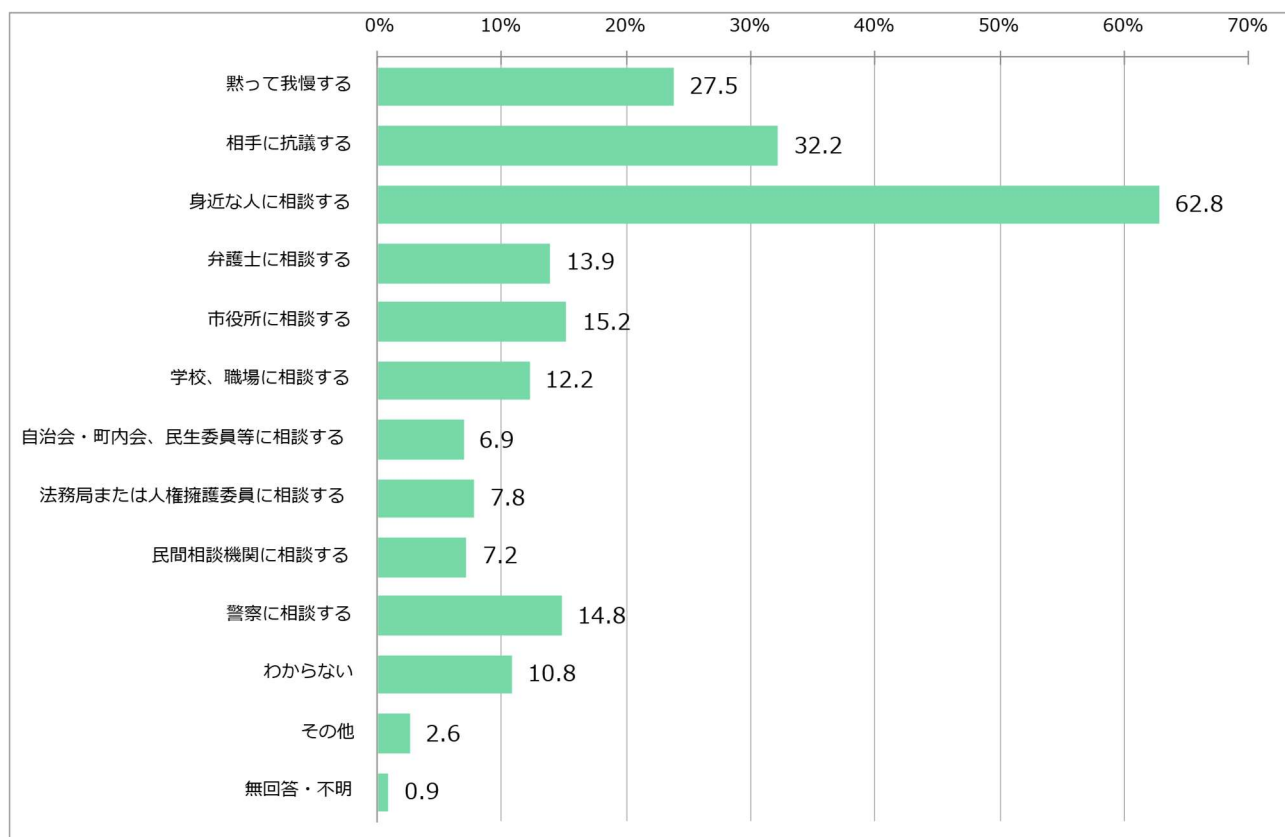
	回答数	あらしめ、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用の毀損、侮辱	警察官等の公務員からの不当な扱い	暴力、強迫、強要	悪臭・騒音等の公害	差別待遇	地域社会での嫌がらせ	学校や職場でのいじめ・嫌がらせ	病院や社会福祉施設等施設職員からの不当な扱い	プライバシーの侵害	ハラスメント行為	ドメスティック・バイオレンス	虐待	その他	無回答・不明	
該当者	109	50.5%	35.8%	11.9%	11.9%	8.3%	18.3%	9.2%	22.9%	5.5%	18.3%	32.1%	6.4%	1.8%	7.3%	6.4%	
性別	男性	36	61.1%	44.4%	16.7%	16.7%	11.1%	2.8%	13.9%	22.2%	5.6%	11.1%	27.8%	2.8%	2.8%	11.1%	5.6%
	女性	72	45.8%	30.6%	9.7%	9.7%	6.9%	25.0%	6.9%	23.6%	5.6%	22.2%	34.7%	8.3%	1.4%	5.6%	6.9%
年代別	10・20歳代	13	46.2%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	30.8%	7.7%	23.1%	53.8%	7.7%	-	-	7.7%
	30歳代	20	55.0%	50.0%	-	15.0%	5.0%	20.0%	10.0%	20.0%	-	10.0%	40.0%	5.0%	5.0%	10.0%	-
	40歳代	24	50.0%	25.0%	20.8%	8.3%	8.3%	33.3%	8.3%	20.8%	-	8.3%	33.3%	8.3%	-	8.3%	-
	50歳代	20	50.0%	35.0%	25.0%	25.0%	5.0%	15.0%	10.0%	45.0%	15.0%	35.0%	35.0%	15.0%	5.0%	10.0%	5.0%
	60歳代	13	46.2%	46.2%	7.7%	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%	7.7%	15.4%	30.8%	30.8%	-	-	7.7%	-
	70歳以上	19	52.6%	31.6%	5.3%	5.3%	10.5%	5.3%	10.5%	10.5%	-	10.5%	5.3%	-	-	5.3%	26.3%

※この設問は前回調査にはありません

「あらしめ、他人からの悪口、かげ口」が 50.5%で最も高く、次いで「名誉・信用の毀損、侮辱」が 35.8%となっています。また、女性は「差別待遇」、若年層は「ハラスメント行為」を受けた経験が多い傾向がうかがえます。

## 2 差別や人権侵害をされた場合の対応

問8 もし、あなたが差別をされたり、人権を侵害されたりした場合、どうしますか。  
(〇はいくつでも)



	回答数	黙って我慢する	相手に抗議する	身近な人に相談する	弁護士に相談する	市役所に相談する	学校、職場に相談する	自治会・町内会、民生委員等に相談する	法務局または人権擁護委員に相談する	民間相談機関に相談する	警察に相談する	わからない	その他	無回答・不明	
市全体	978	23.8%	32.2%	62.8%	13.9%	15.2%	12.2%	6.9%	7.8%	7.2%	14.8%	10.8%	2.6%	0.9%	
性別	男性	390	18.7%	45.9%	51.5%	19.5%	17.7%	11.8%	7.2%	9.5%	7.9%	17.2%	10.3%	3.8%	0.8%
	女性	587	27.1%	23.0%	70.2%	10.2%	13.6%	12.4%	6.6%	6.6%	6.6%	13.3%	11.2%	1.7%	1.0%
年代別	10・20歳代	58	32.8%	27.6%	70.7%	5.2%	3.4%	19.0%	1.7%	1.7%	1.7%	12.1%	10.3%	5.2%	-
	30歳代	120	31.7%	25.8%	71.7%	7.5%	8.3%	21.7%	1.7%	4.2%	7.5%	14.2%	5.8%	1.7%	-
	40歳代	151	34.4%	31.1%	70.2%	11.9%	9.3%	17.2%	2.0%	6.6%	5.3%	13.2%	9.3%	2.6%	-
	50歳代	176	26.1%	28.4%	63.6%	16.5%	11.4%	15.3%	3.4%	9.1%	6.8%	14.8%	13.6%	2.8%	-
	60歳代	180	16.7%	40.0%	59.4%	20.0%	16.1%	7.8%	3.9%	7.8%	8.9%	12.2%	12.2%	2.2%	1.1%
	70歳以上	293	16.4%	33.8%	55.3%	14.0%	25.3%	5.1%	16.4%	10.2%	8.2%	18.1%	11.3%	2.4%	2.4%

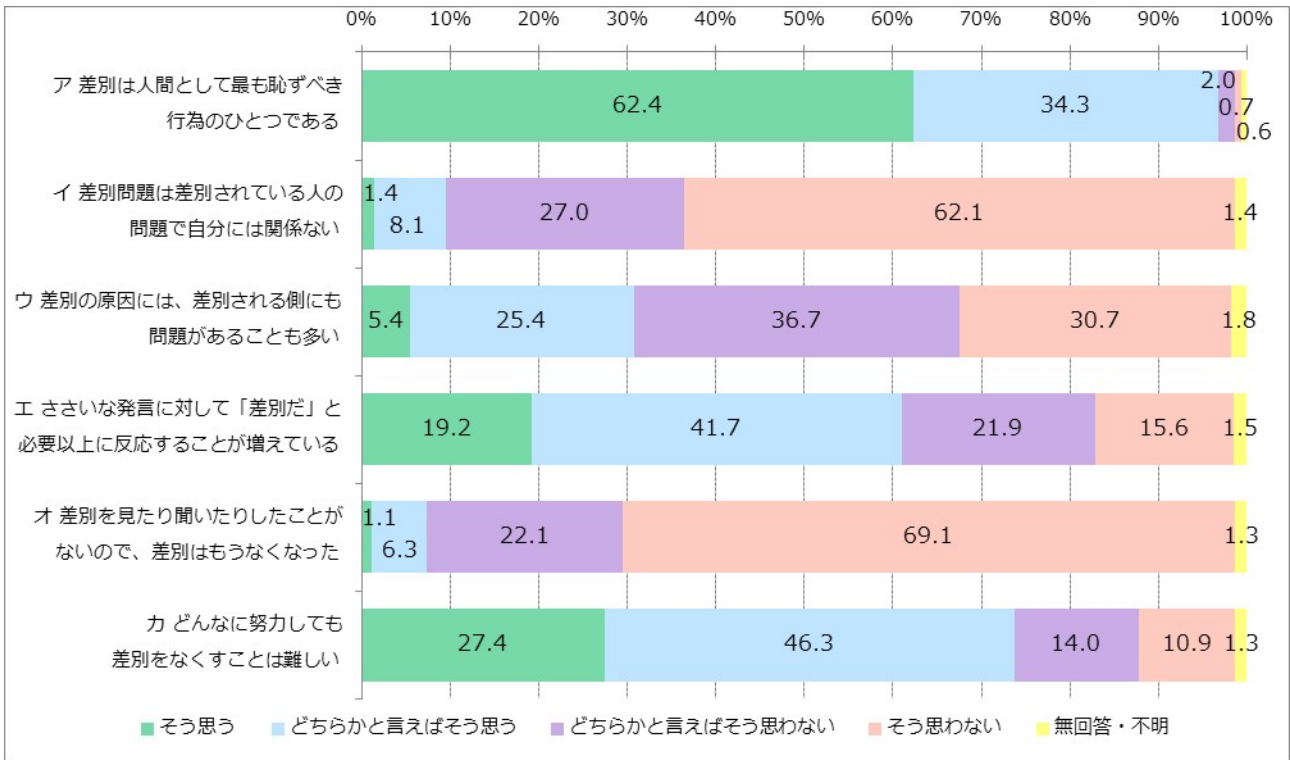
※この設問は前回調査にはありません

「身近な人に相談する」が 62.8%で最も高く、次いで「相手に抗議する」が 32.2%となっています。また、「黙って我慢する」と答えた人が3割近くいます。

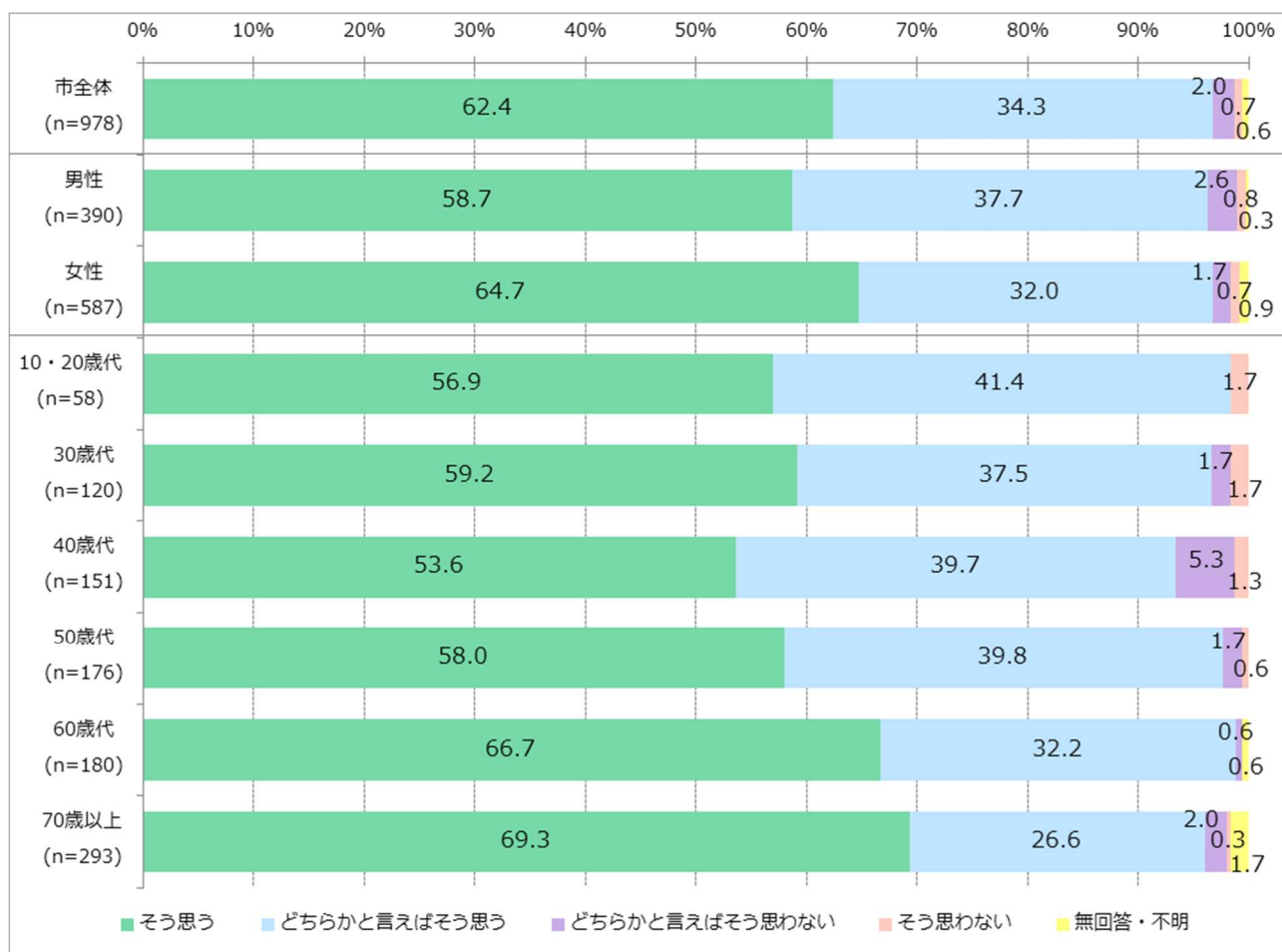
「その他」の意見では、「内容によって相談する相手や対応を考える」という回答が多数ありました。

### 3 差別に対する考え方

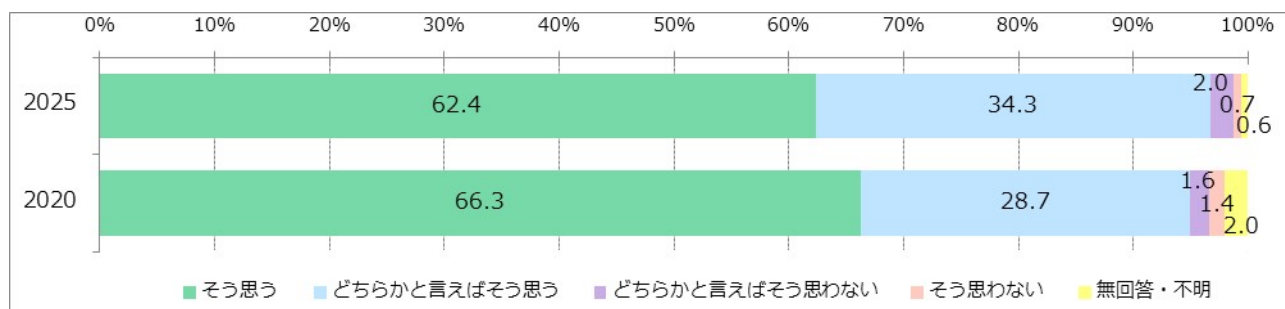
問9 あなたは、以下の差別に関する考え方をどう思いますか。次のア～カについてお答えください（○はそれぞれ1つ）



## ア 差別は人間として最も恥ずべき行為のひとつである

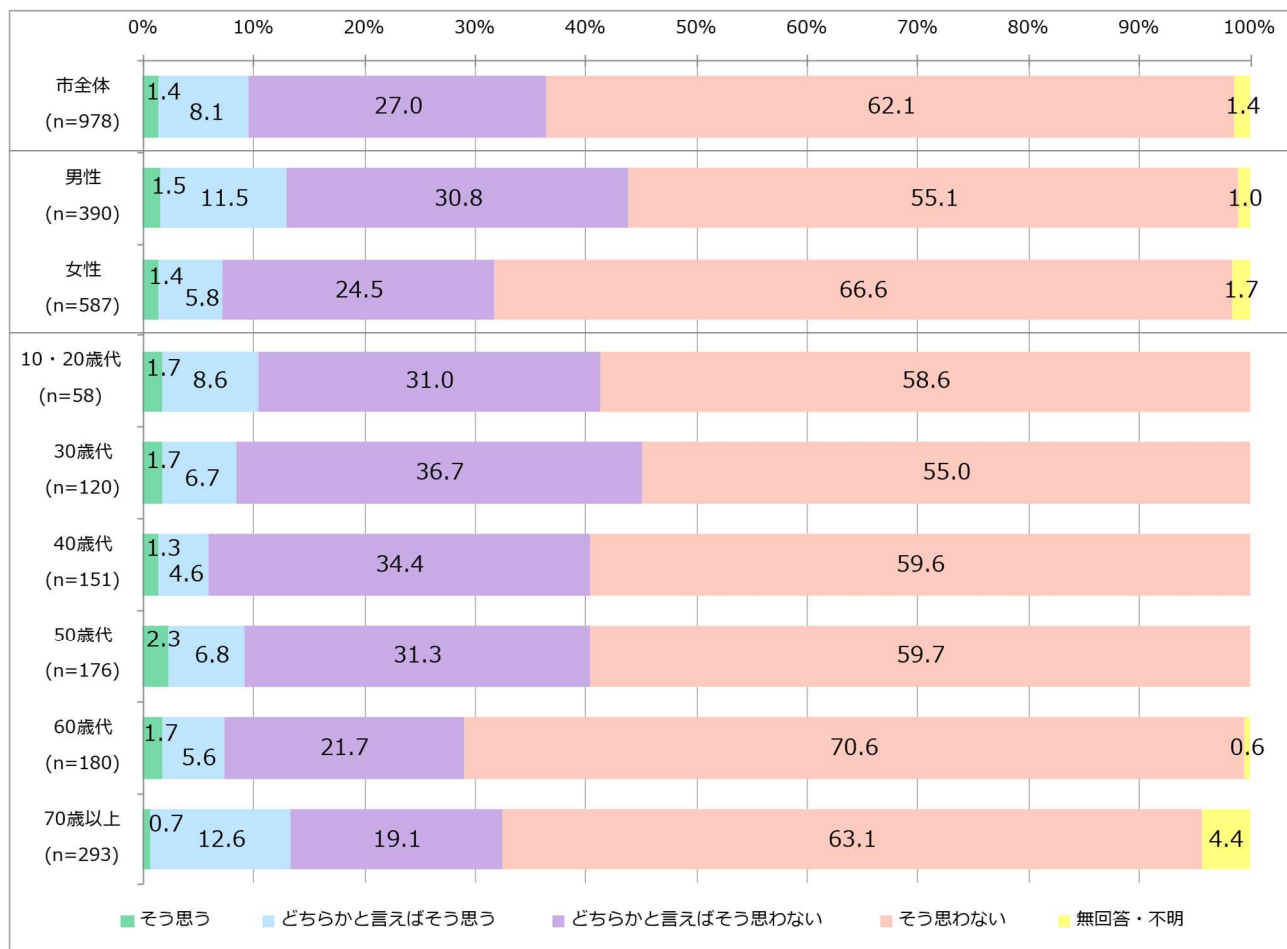


## 前回調査(2020)との比較

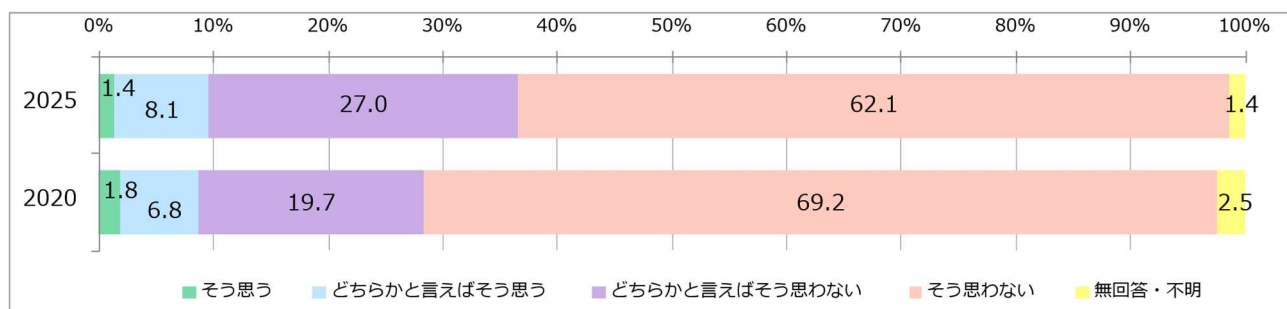


「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は 96.7%となっており、前回調査(95.0%)より 1.7 ポイント増加しています。「差別は人間として最も恥ずべき行為のひとつである」と、9割強が認識していることとなります。

## イ 差別問題は、差別されている人の問題で自分には関係ない

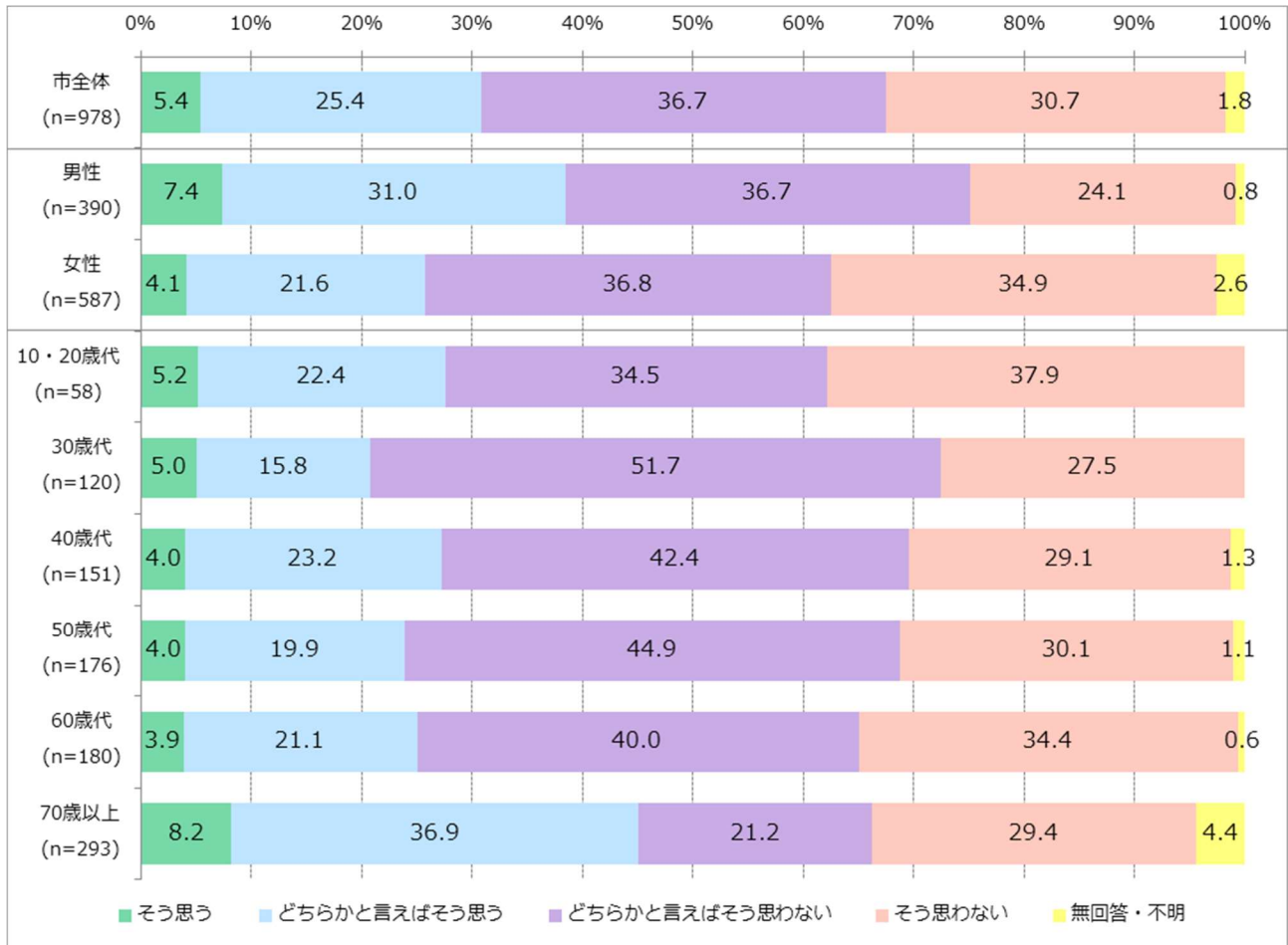


## 前回調査(2020)との比較

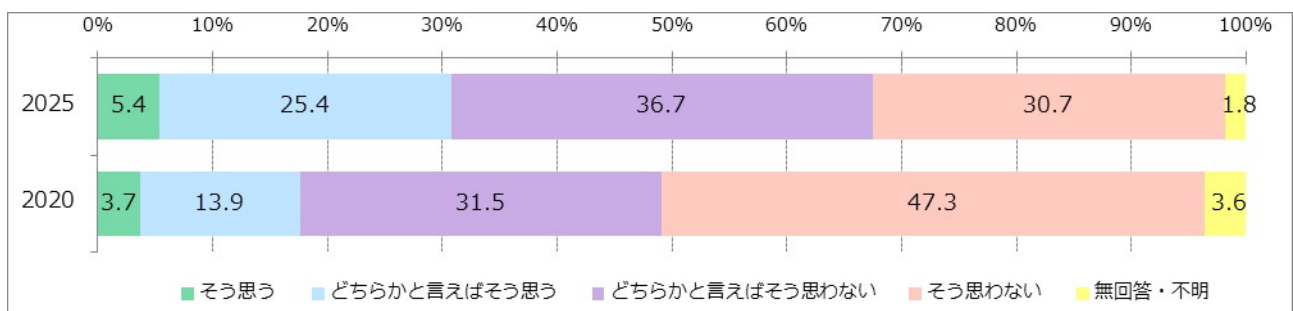


「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 89.1%となっており、前回調査(88.9%)より 0.2 ポイント増加しています。「差別問題は、自分にも関係がある」と9割弱が認識していることになります。

### ウ 差別の原因は、差別される側にも問題があることも多い



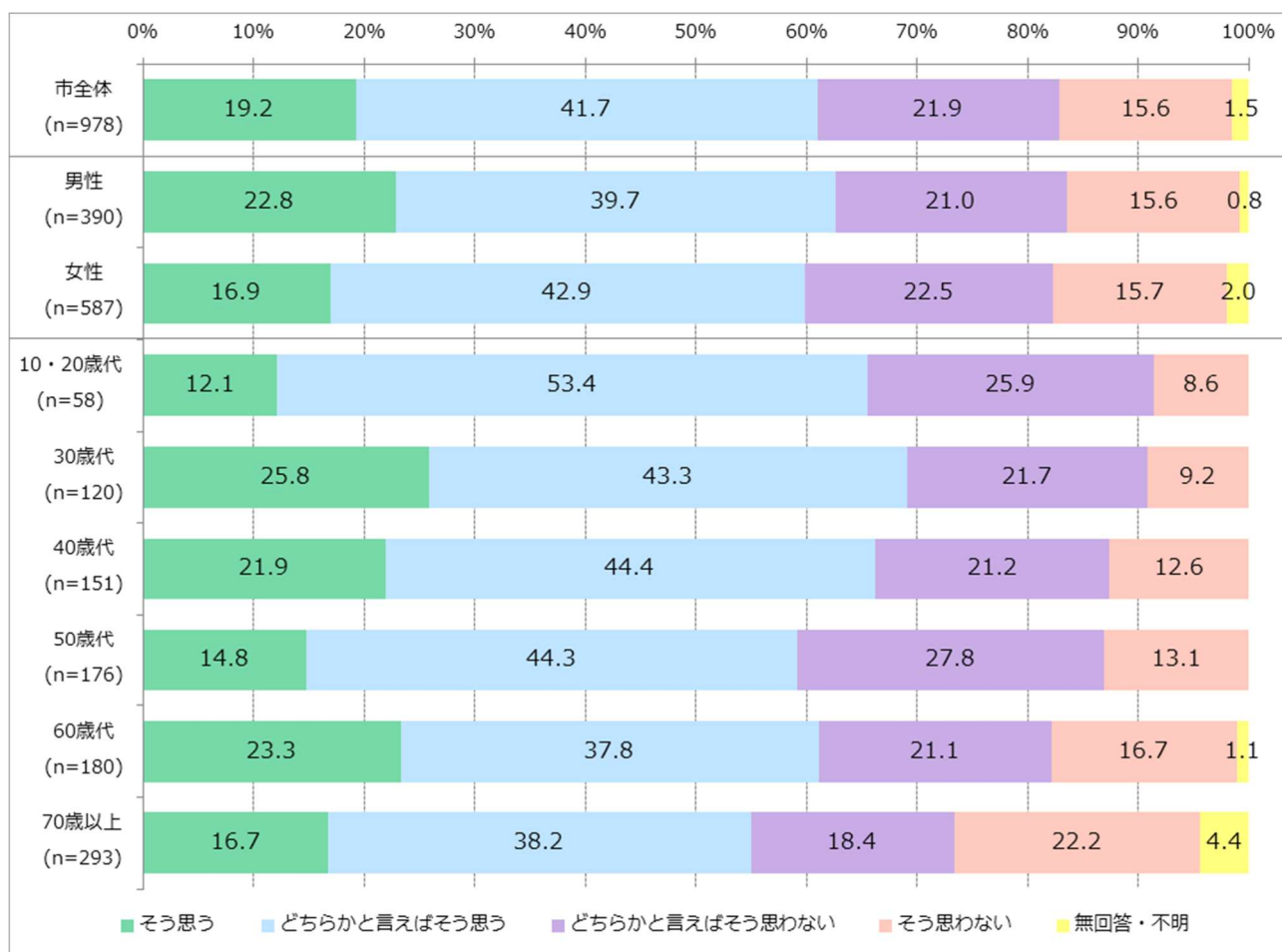
### 前回調査(2020)との比較



「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は 30.8%となっており、前回調査(17.6%)より 13.2 ポイント増加しています。「差別の原因は、差別される側にも問題があることも多い」と、3割強が認識していることになります。



## エ ささいな発言に対して「差別だ」と必要以上に反応することが増えている

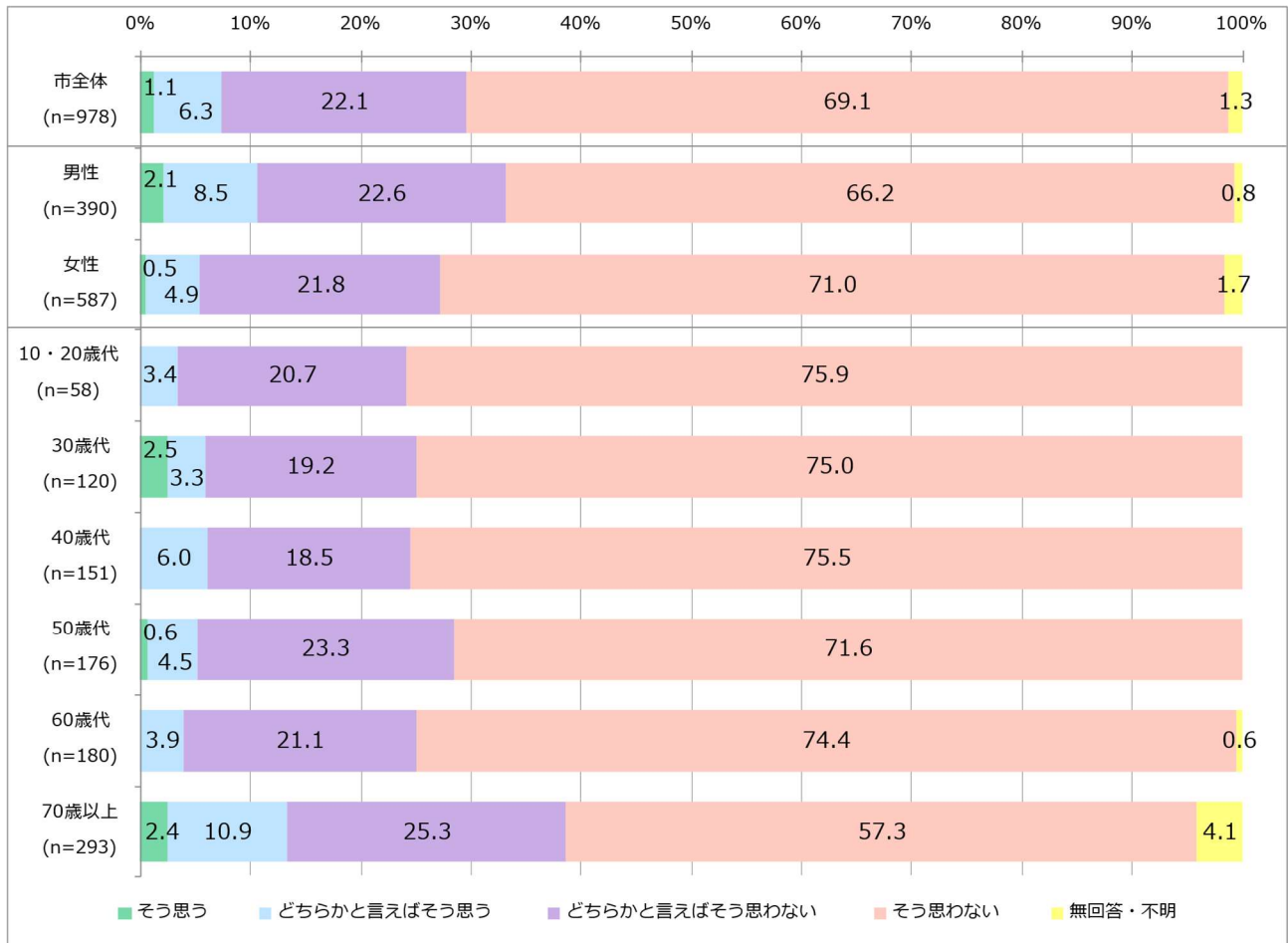


※この設問は前回調査にはありません

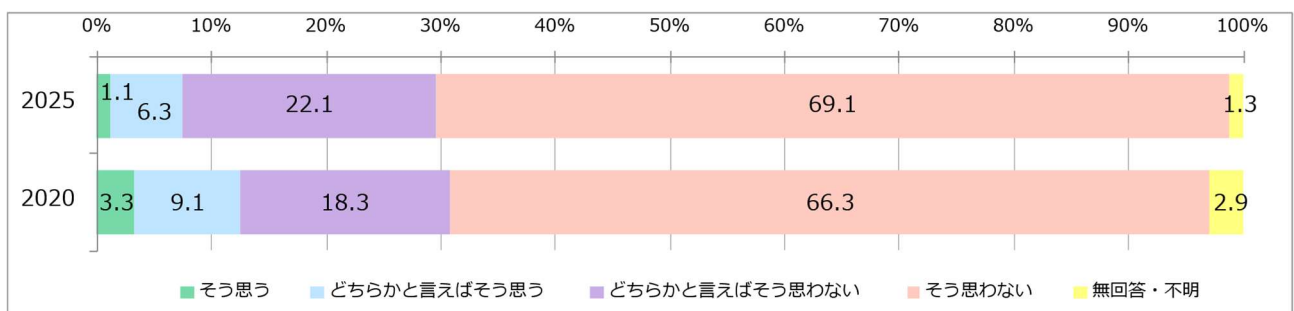
「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は 37.5%となっている一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 60.9%となっています。

約6割の人が「ささいな発言に対して「差別だ」と必要以上に反応することが増えている」と認識していることとなります。

オ 差別を見たり聞いたりしたことがないので、差別はもうなくなった

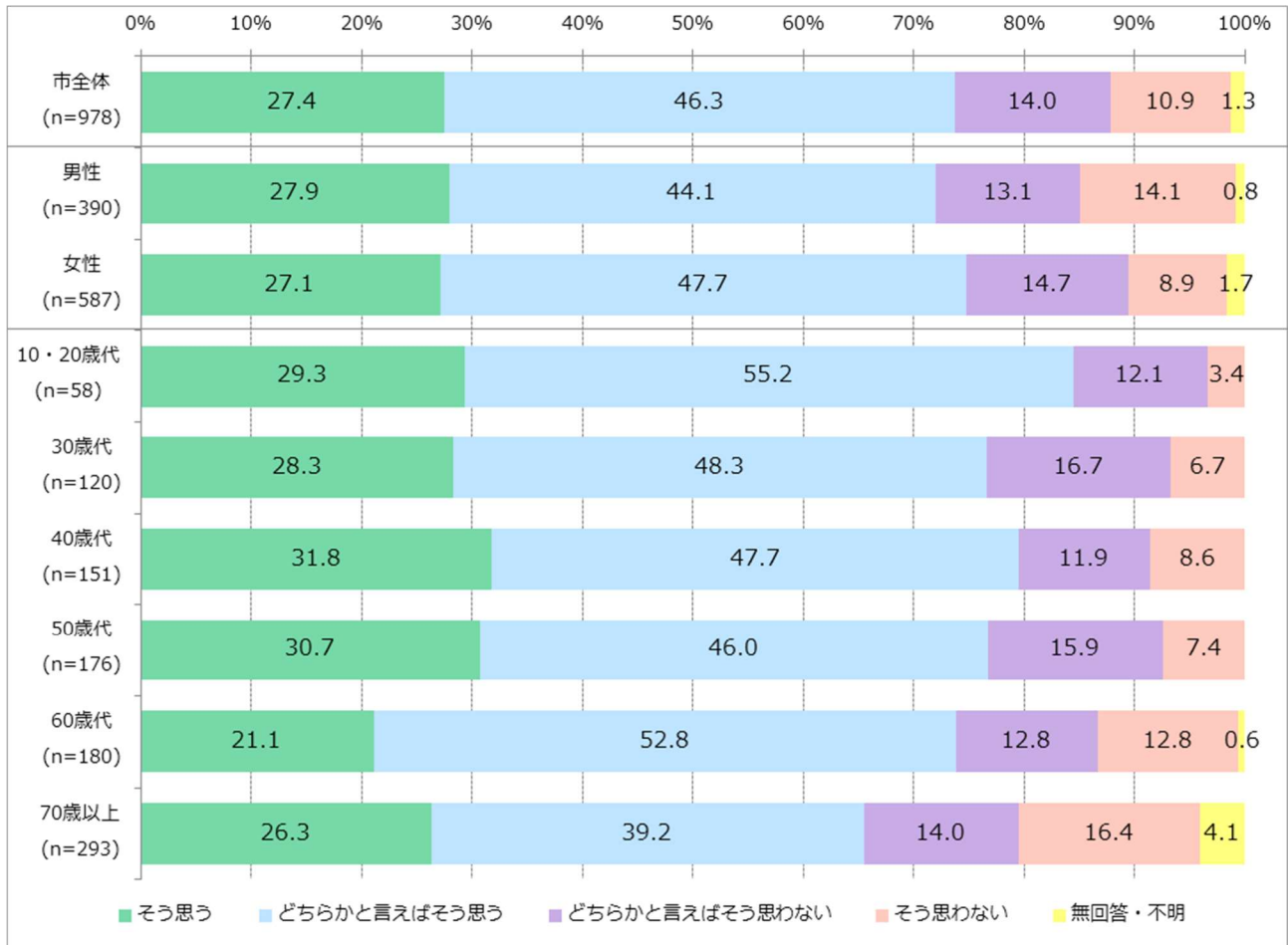


前回調査(2020)との比較

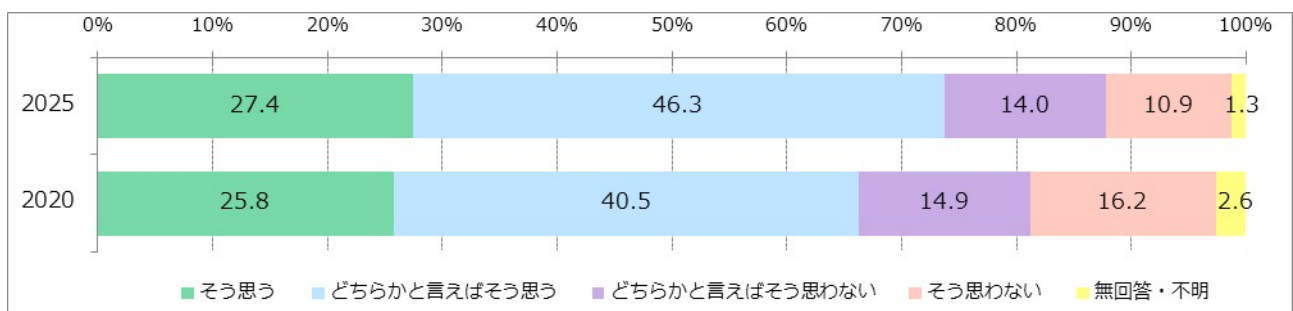


「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 91.2%となっており、前回調査 (84.6%)より 6.6 ポイント増加しています。しかし、「差別はもうなくなった」と差別の現状を実感していない人が一定数いることがわかります。

## カ どんなに努力しても差別をなくすことは難しい



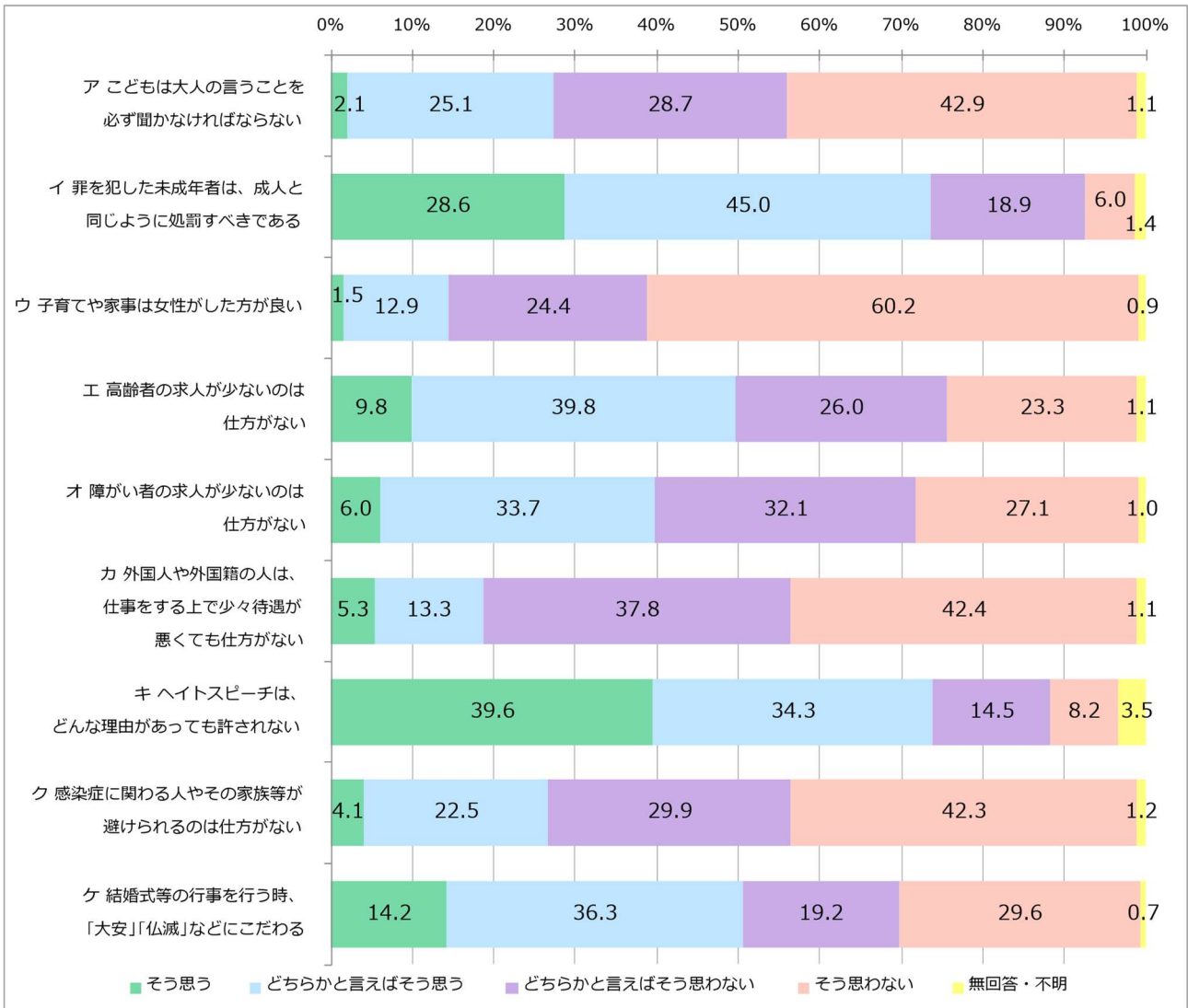
## 前回調査(2020)との比較



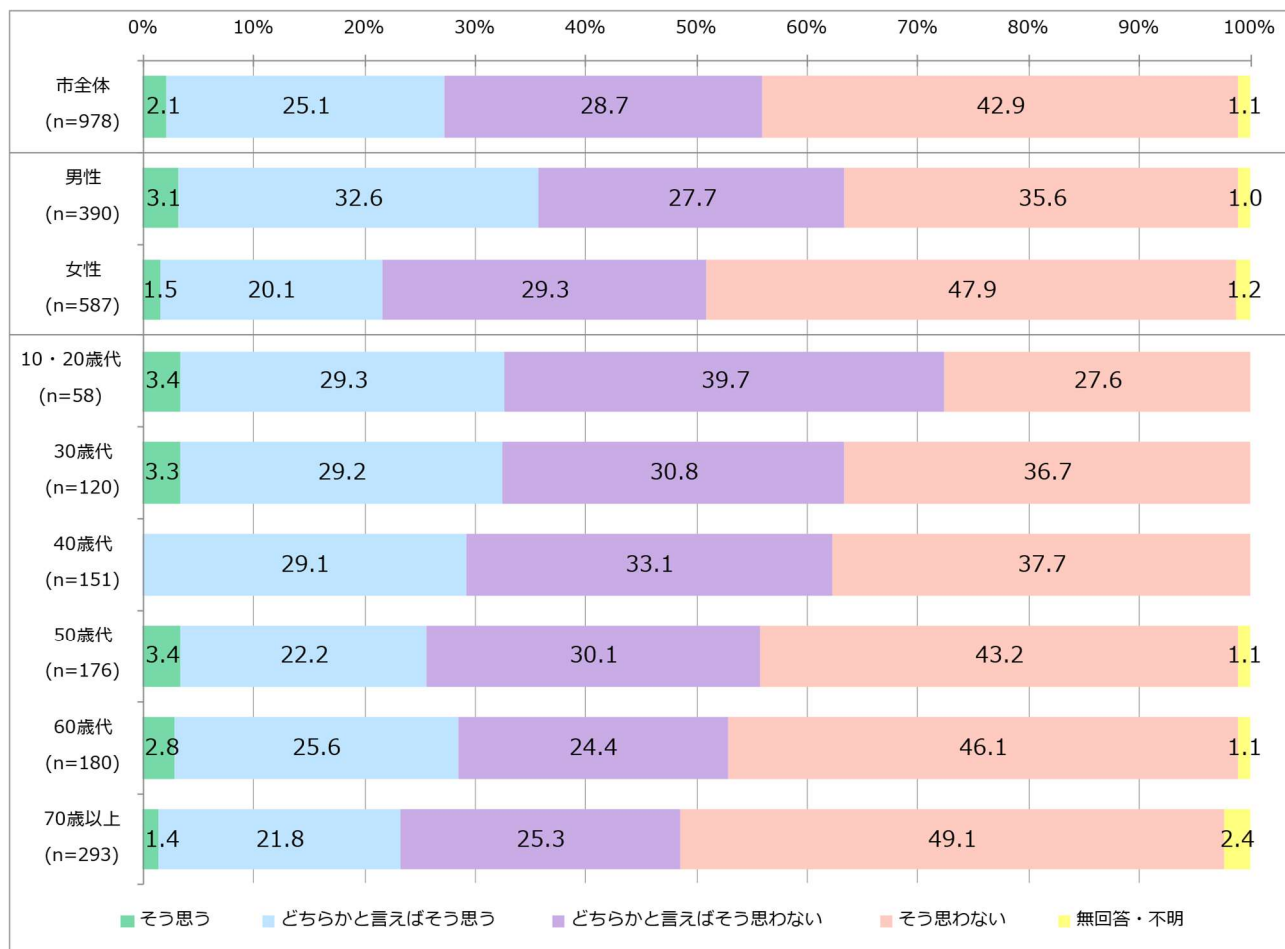
「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 24.9%となっており、前回調査 (31.1%)より 6.2 ポイント減少しています。つまり、7割強の人が「差別をなくすことは難しい」と認識していることになります。

#### 4 日常生活における考え方

問10 あなたは、普段の生活の中で、次のア～ケの考え方について、どう思いますか。  
(○はそれぞれ1つ)



## ア 子どもは大人の言うことを必ず聞かなければならない



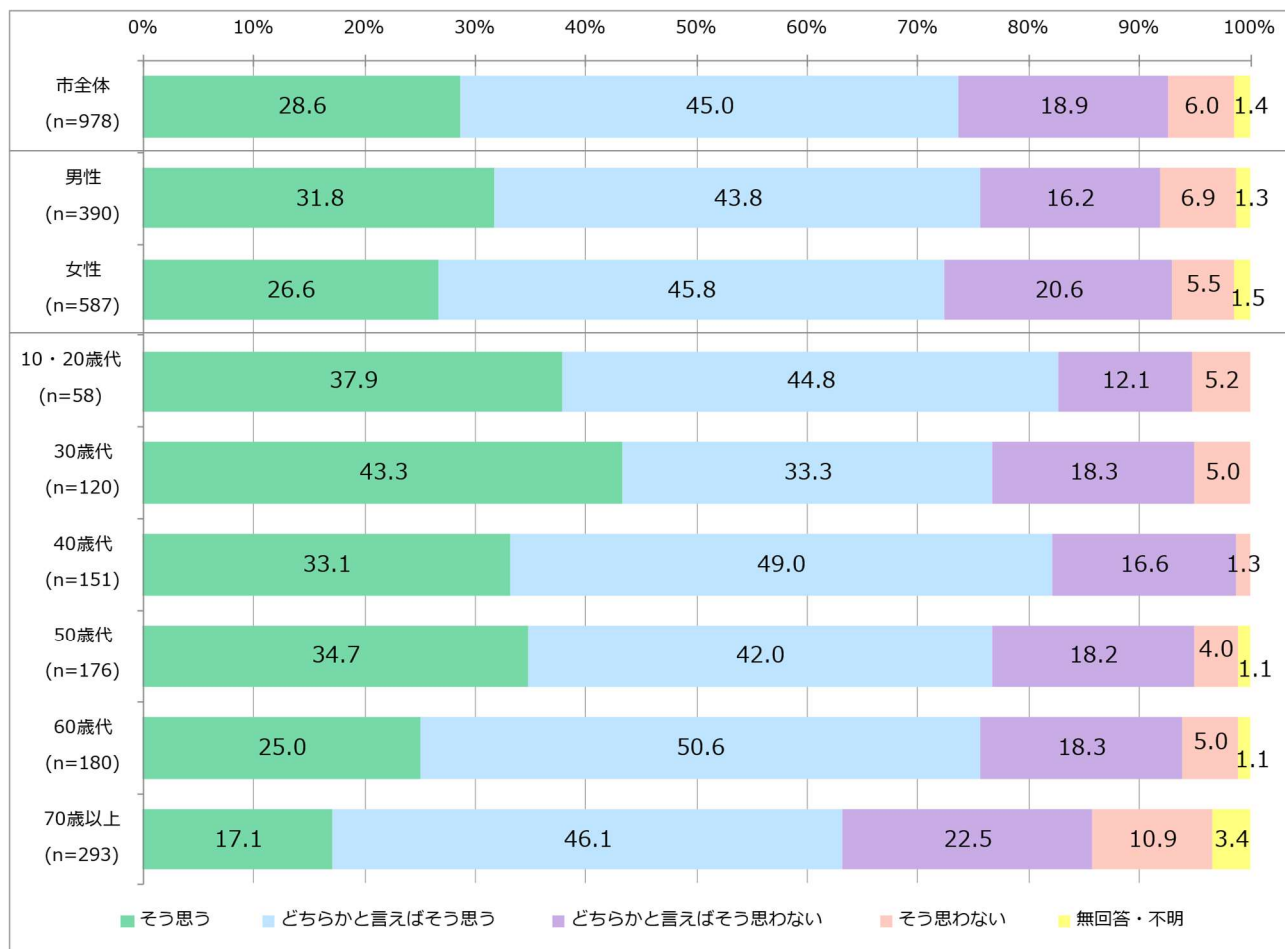
※この設問は前回調査にはありません

「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 71.6%となっています。

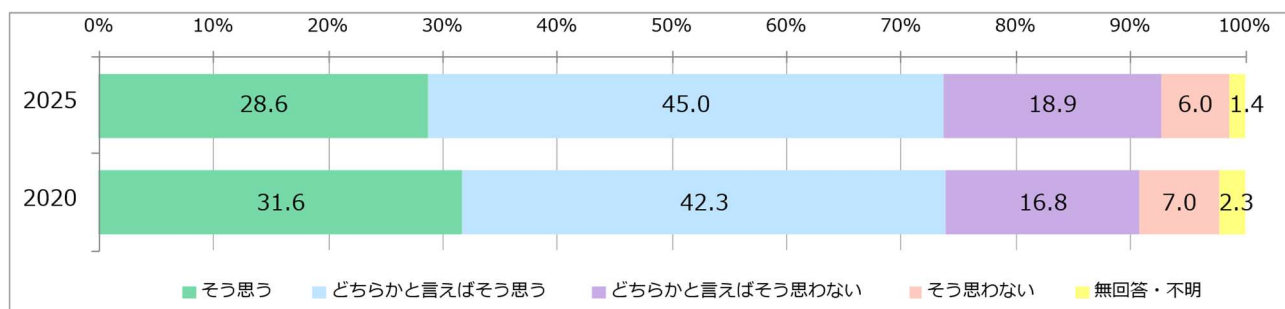
性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 77.2%なのに対し、男性は 63.3%と 13.9 ポイント低くなっています。

年代別では、70歳以上は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 74.4%なのに対し、10・20歳代は 67.3%と 7.1 ポイントの差があります。

## イ 罪を犯した未成年者は、成人と同じように処罰すべきである



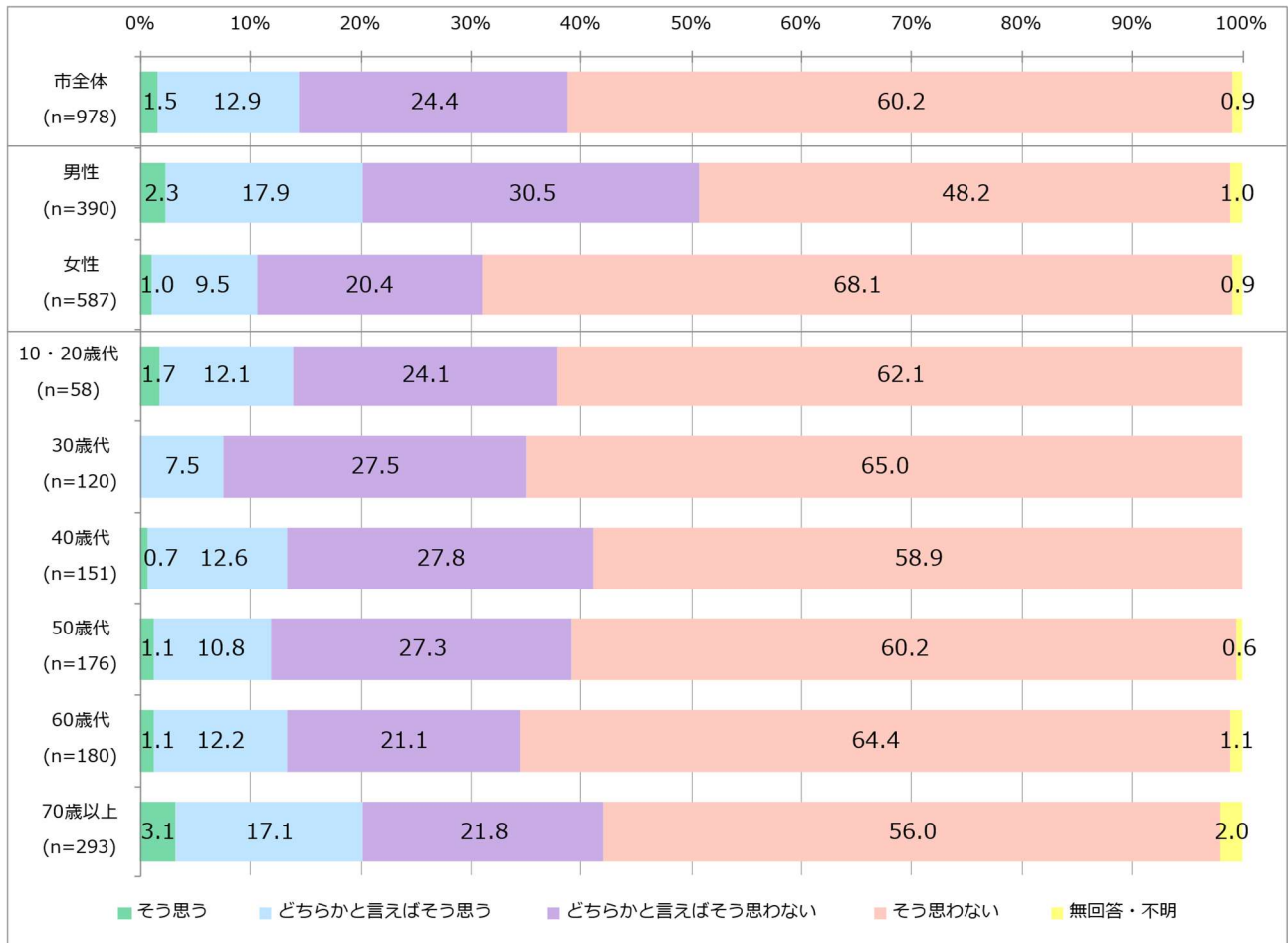
## 前回調査(2020)との比較



※前回調査は「罪を犯した少年は、成人と同じように処罰すべきである」という質問でした

「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 24.9%となっており、前回調査(23.8%)より 1.1ポイント増加しています。一方で、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は 73.6%となっており、依然として高い数値です。特に、「10・20歳代」と「40歳代」では 80%以上と他の年代に比べて高くなっています。

## ウ 子育てや家事は女性がした方が良い



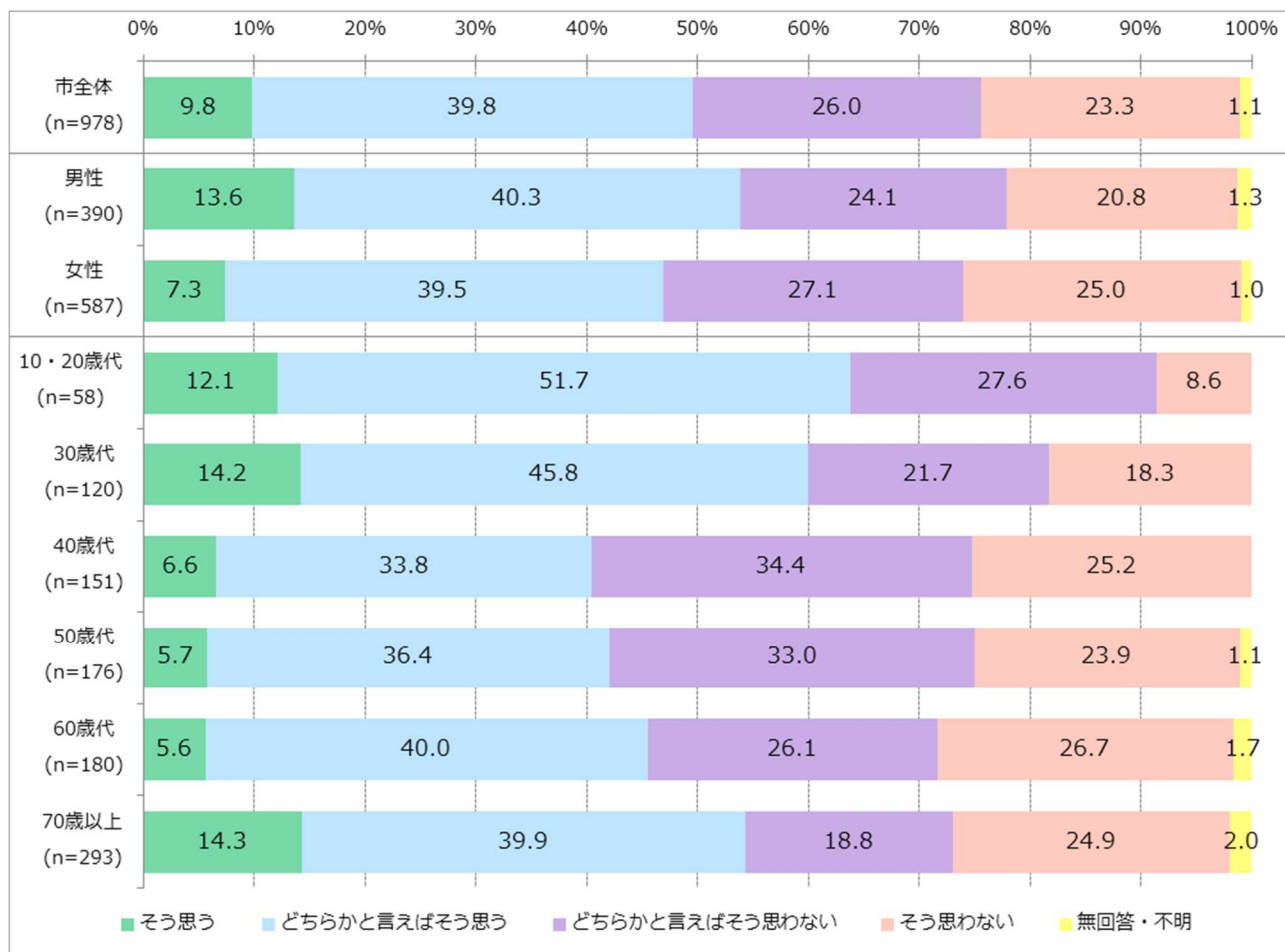
※この設問は前回調査にはありません

「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 84.6%となっています。

性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 88.5%なのに対し、男性は 78.7%と 9.8 ポイント低くなっています。

年代別では、30歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 92.5%なのに対し、70歳以上は 77.8%と 14.7 ポイントの差があります。

## エ 高齢者の求人が少ないのは仕方がない



※この設問は前回調査にはありません

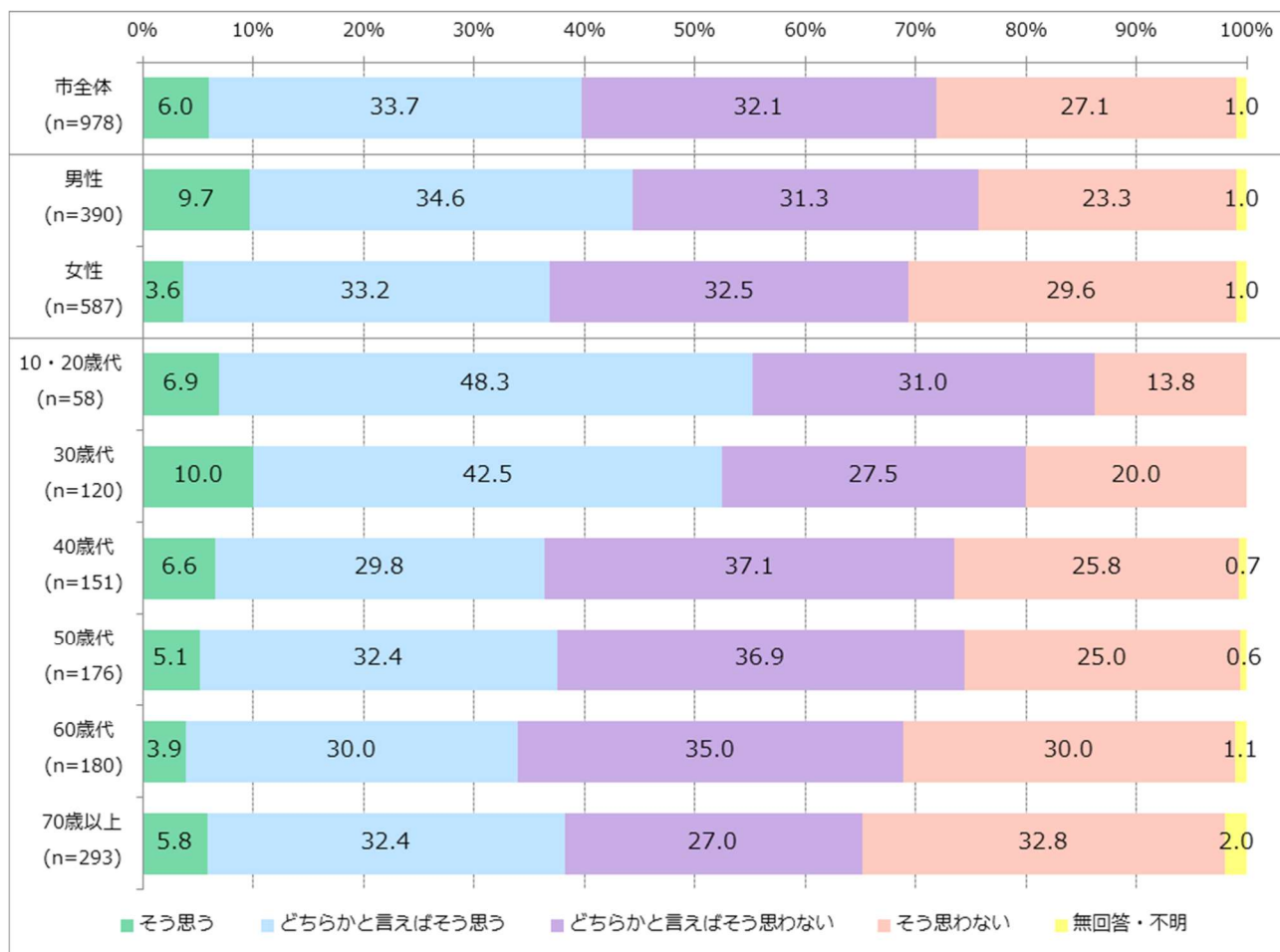
「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 49.3%となっています。

性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 52.1%なのに対し、男性は 44.9%と 7.2 ポイント低くなっています。

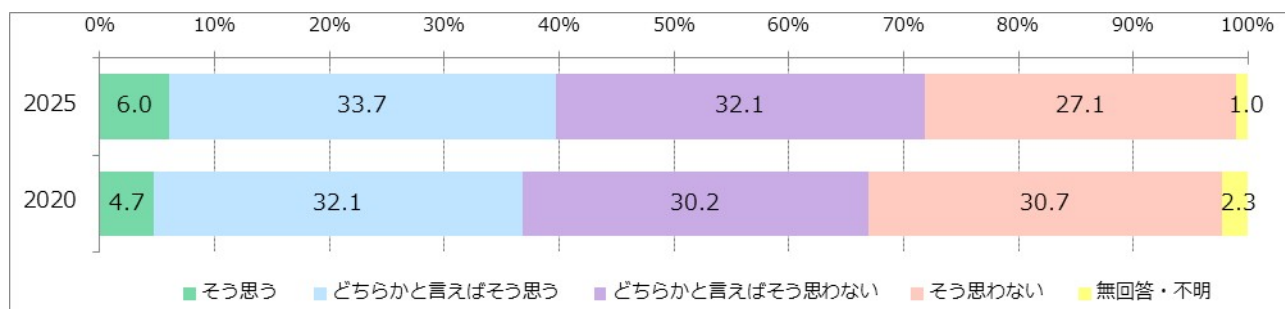
年代別では、40歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 59.6%なのに対し、10・20歳代は 36.2%と 23.4 ポイントの差があります。



## オ 障がい者の求人が少ないのは仕方がない



## 前回調査(2020)との比較

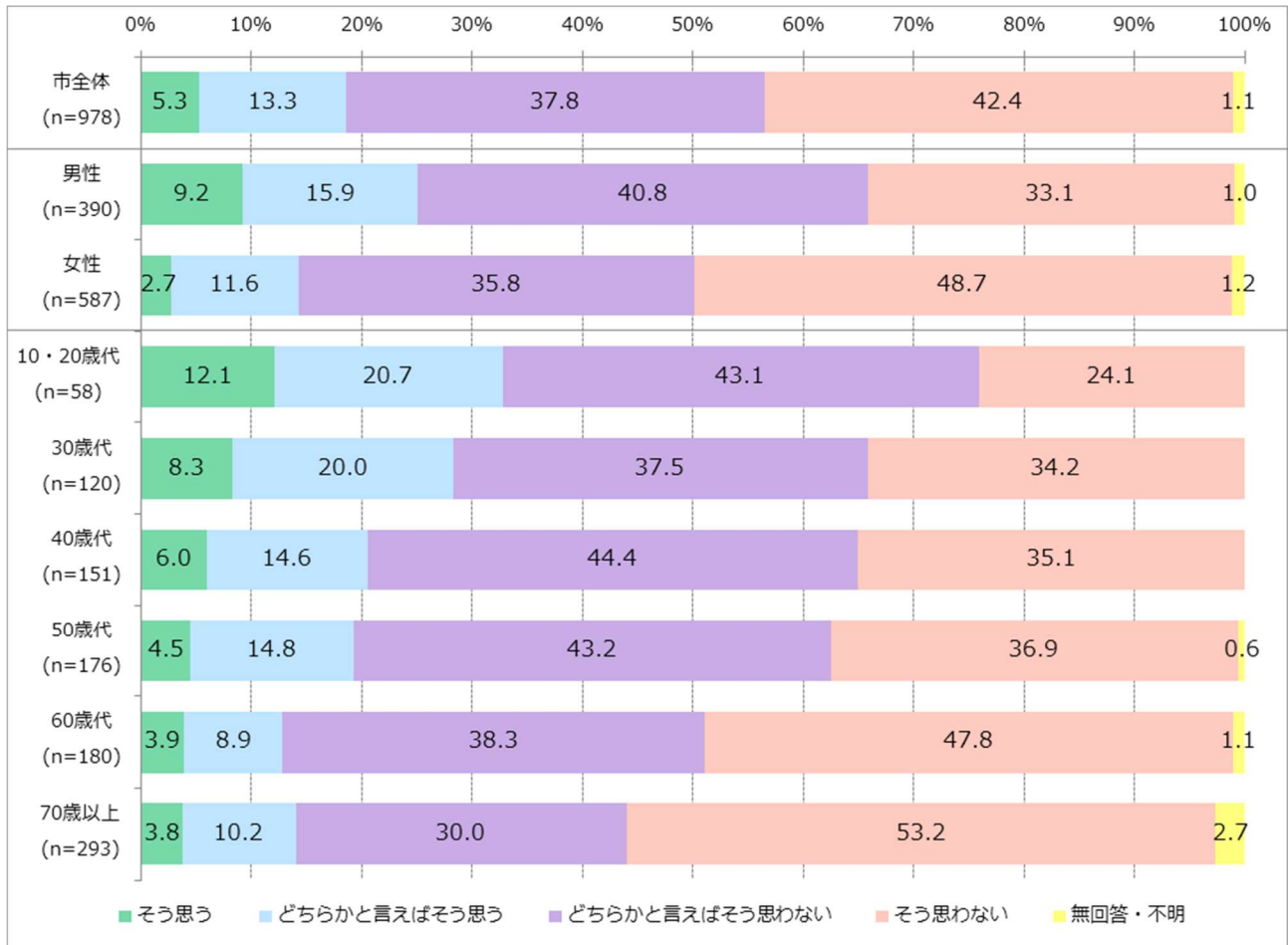


「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 59.2%となっており、前回調査(60.9%)より 1.7 ポイント減少しています。

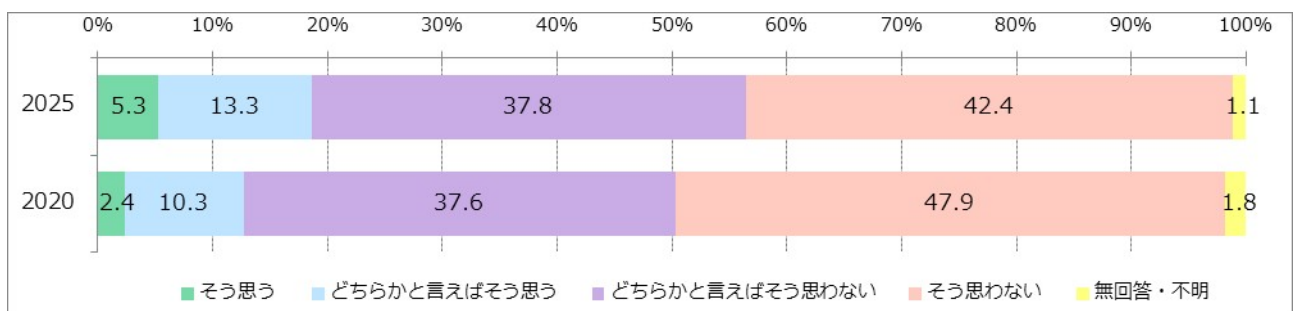
性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 62.1%なのに対し、男性は 54.6%と 7.5 ポイント低くなっています。

年代別では、60歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 65.0%なのに対し、10・20歳代は 44.8%と 20.2 ポイントの差があります。

## カ 外国人や外国籍の人は、仕事をする上で少々待遇が悪くても仕方がない



## 前回調査(2020)との比較

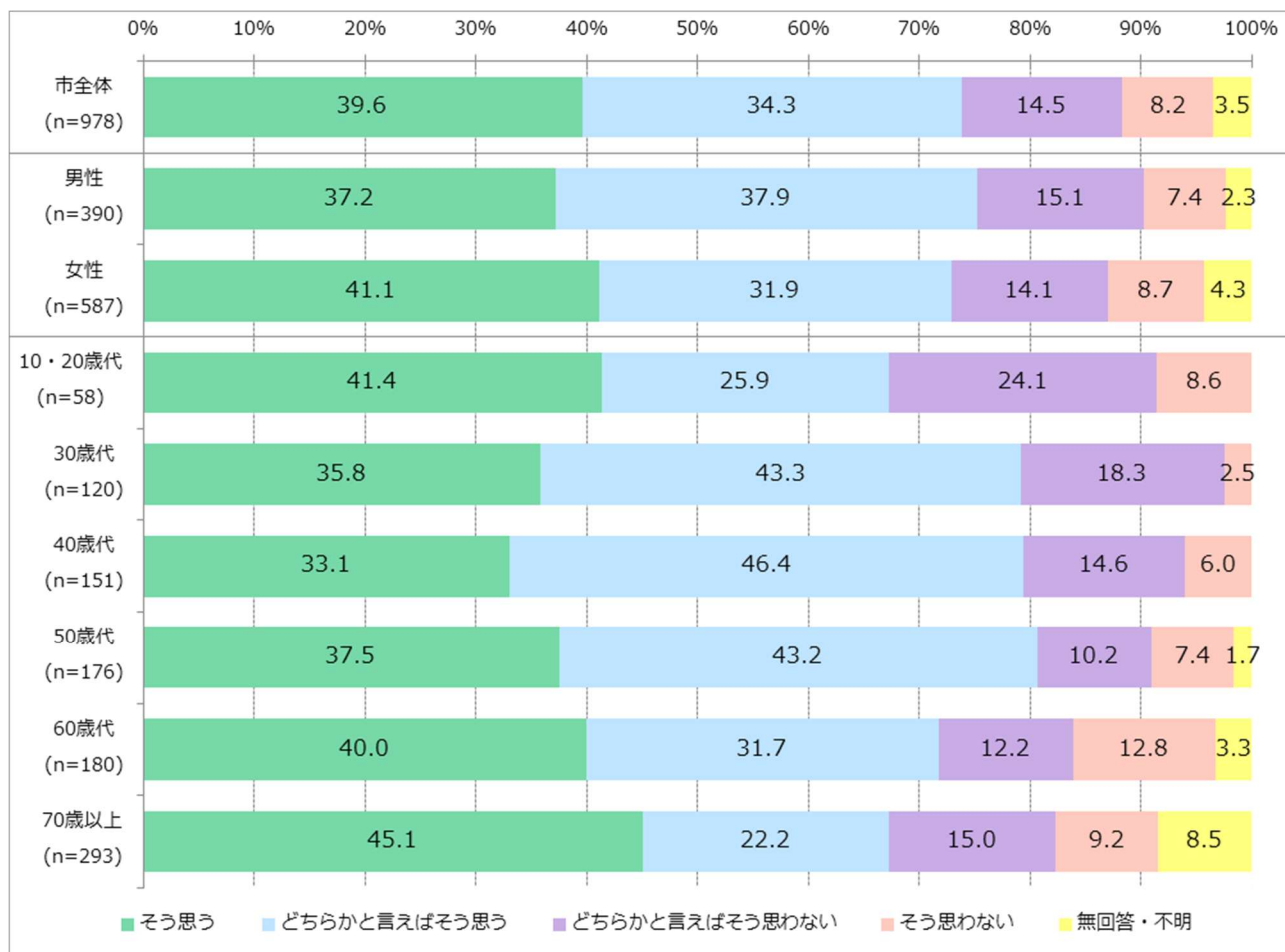


「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 80.2%となっており、前回調査(85.5%)より 5.3 ポイント減少しています。

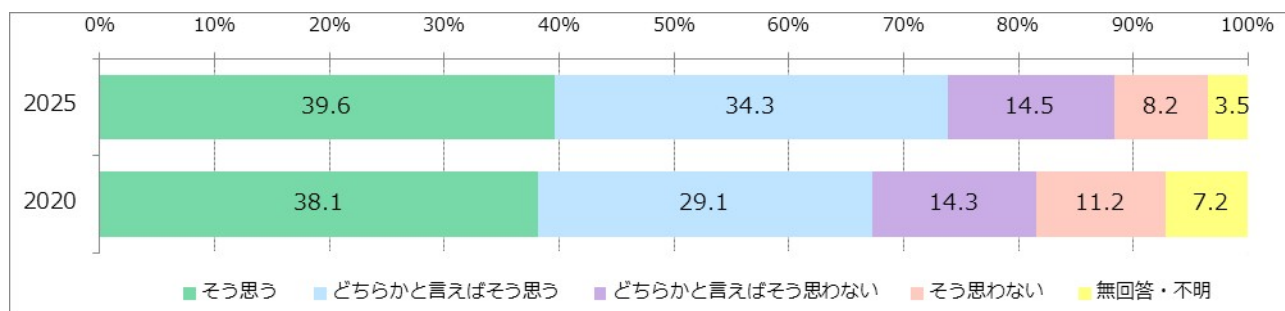
性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 84.5%なのに対し、男性は 73.9%と 6.3 ポイント低くなっています。

年代別では、60歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 86.1%なのに対し、10・20歳代は 67.2%と 18.9 ポイントの差があります。

## キ ヘイトスピーチは、どんな理由があっても許されない



## 前回調査(2020)との比較

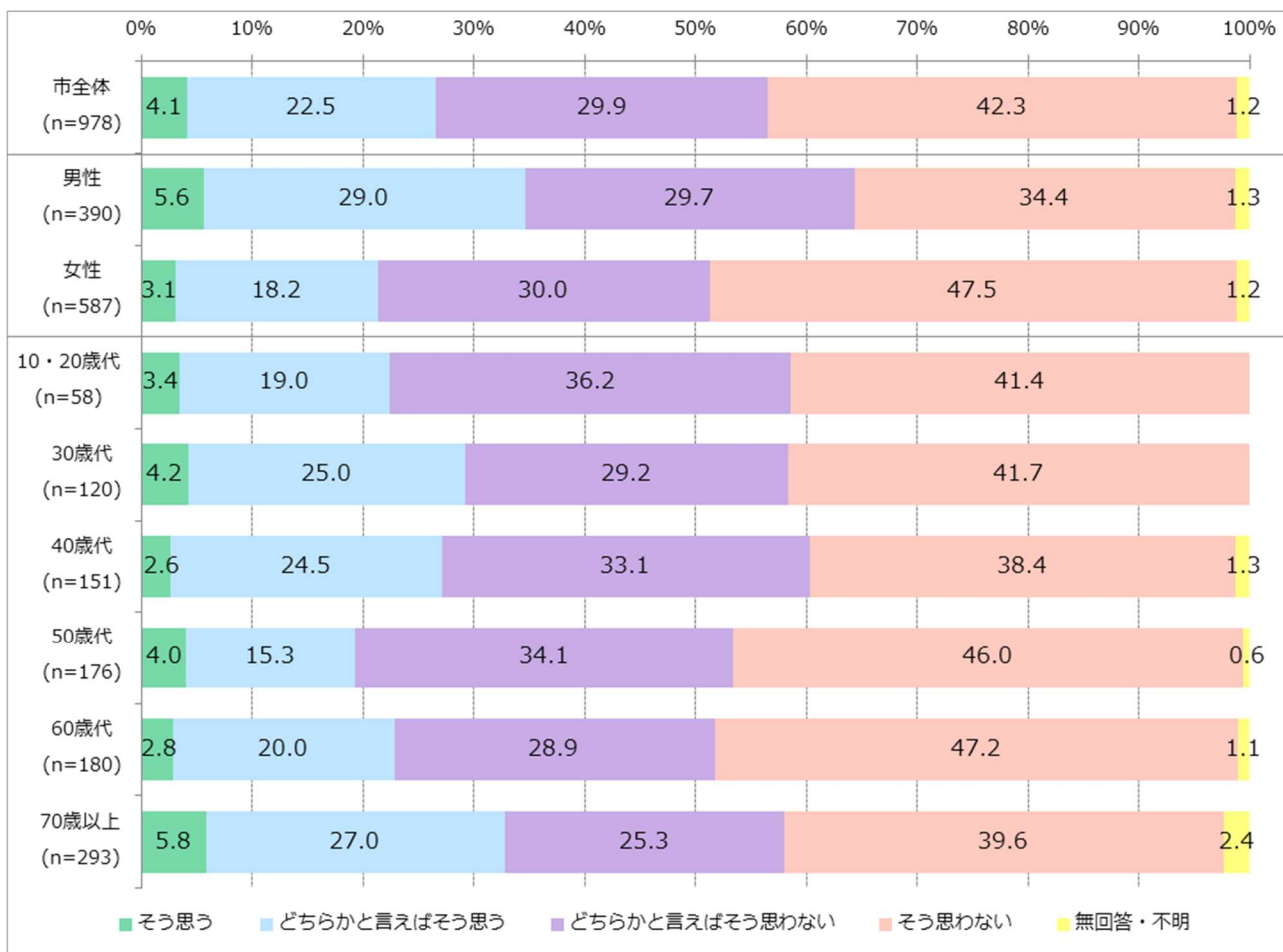


「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は 73.9%となっており、前回調査(67.2%)より 6.7 ポイント増加しています。

性別では、男性は「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が 75.1%なのに対し、女性は 73.0%と 2.1 ポイント低くなっています。

年代別では、50歳代は「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合が 80.7%なのに対し、10・20歳代と70歳以上は 67.3%と 13.4 ポイントの差があります。

## ク 感染症に関わる人やその家族等が避けられるのは仕方がない



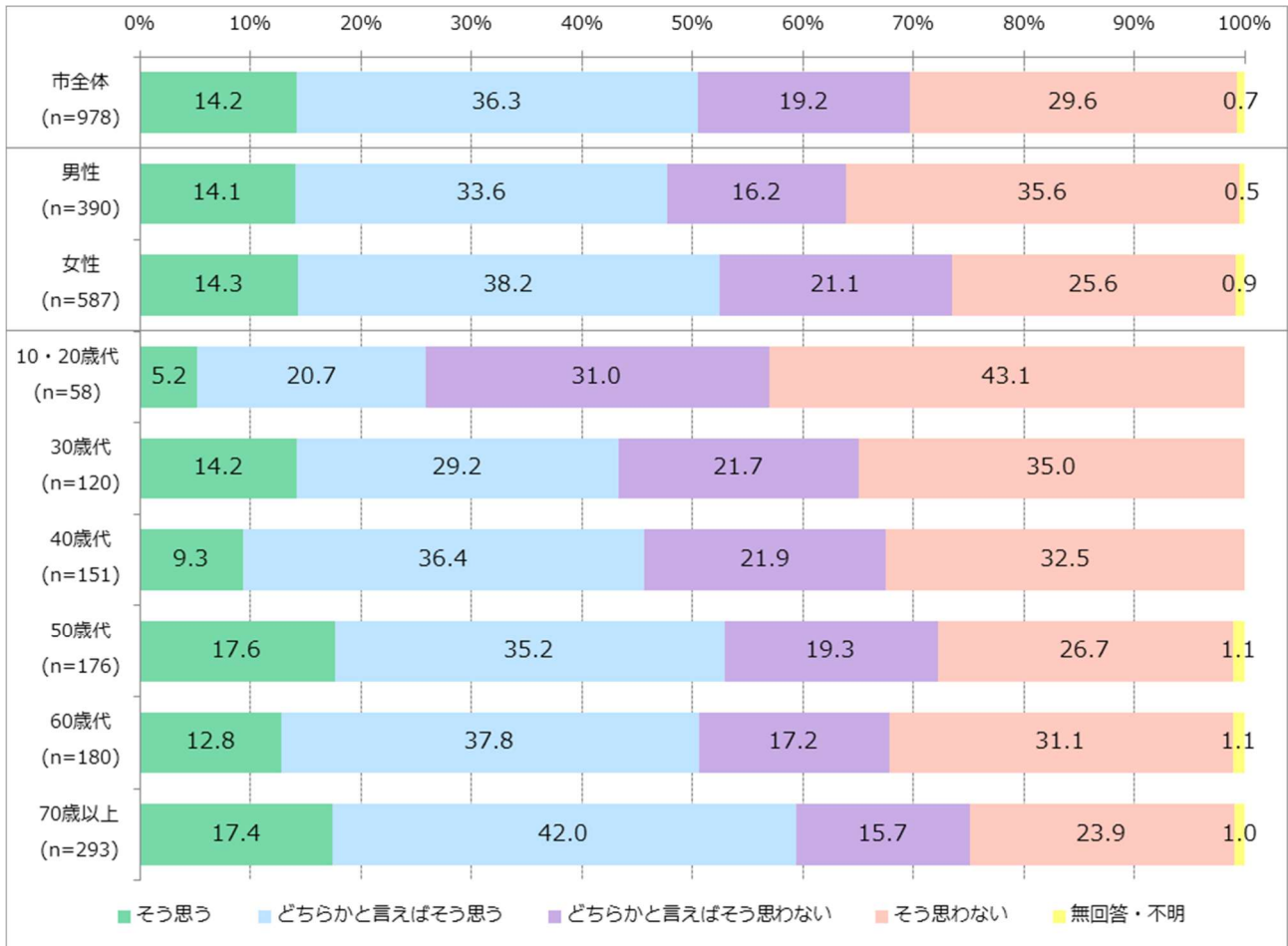
※この設問は前回調査にはありません

「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 72.2%となっています。

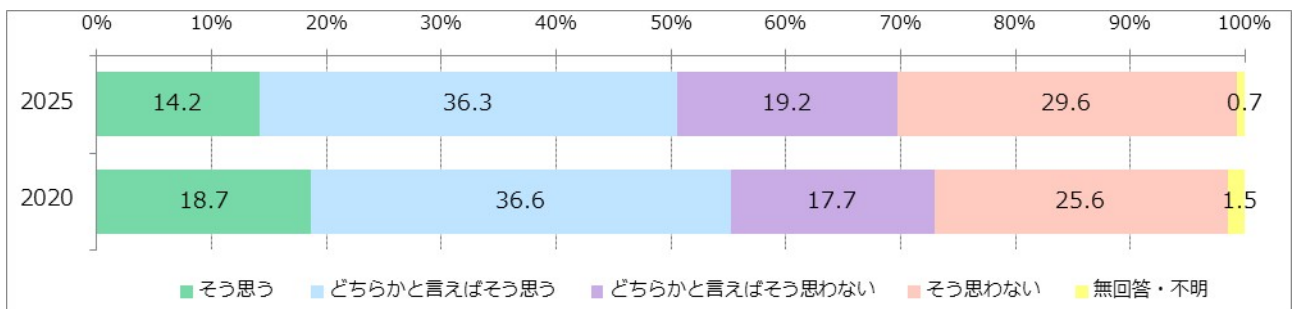
性別では、女性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 77.5%なのに対し、男性は 64.1%と 13.4 ポイント低くなっています。

年代別では、50歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 80.1%なのに対し、70歳以上は 64.9%と 15.2 ポイントの差があります。

## ケ 結婚式等の行事を行う時、「大安」「仏滅」などにこだわる



## 前回調査(2020)との比較



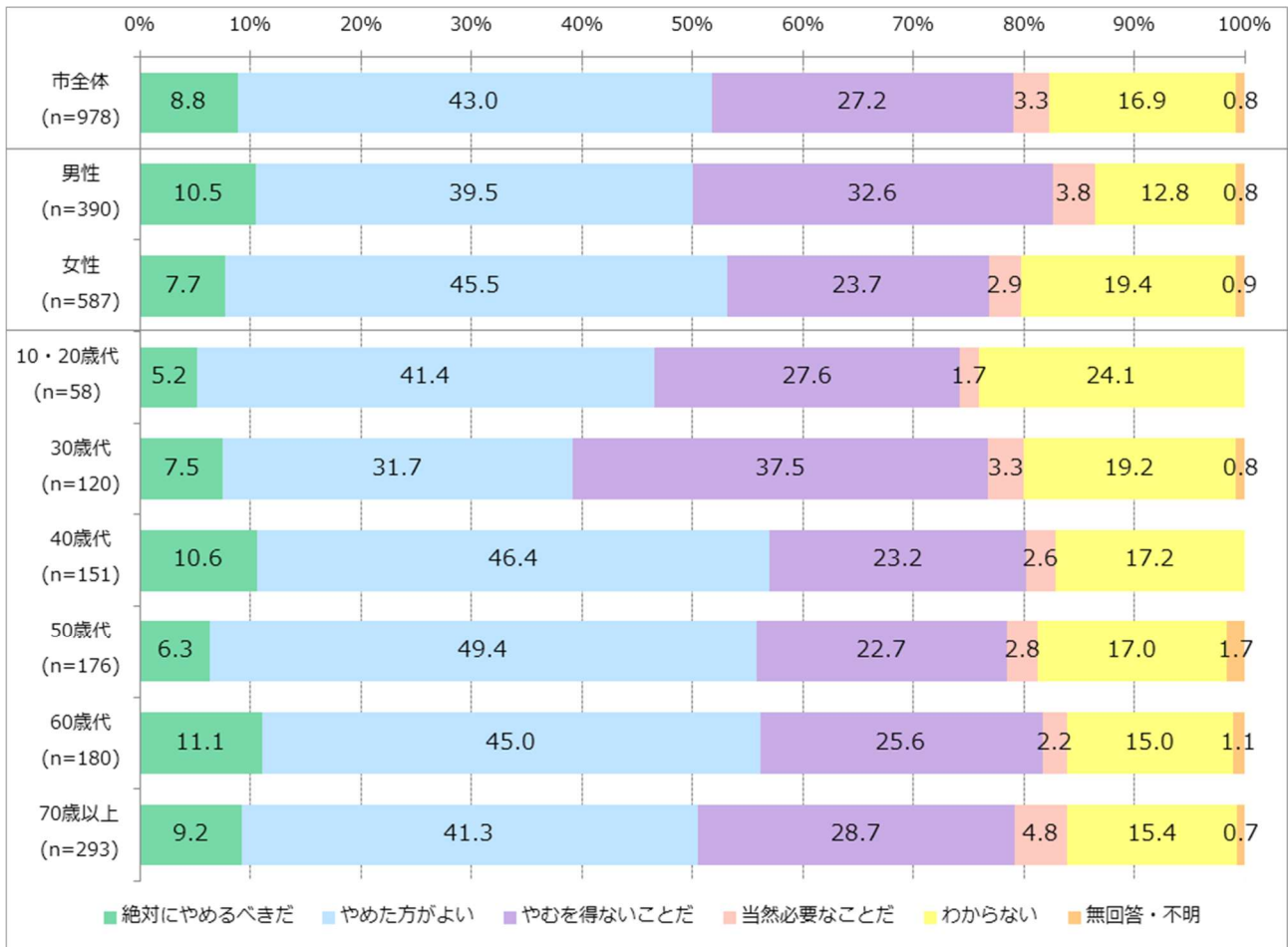
「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合は 48.8%となっており、前回調査(43.3%)より 5.5 ポイント増加しています。

性別では、男性は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 51.8%なのに対し、女性は 46.7%と 5.1 ポイント低くなっています。

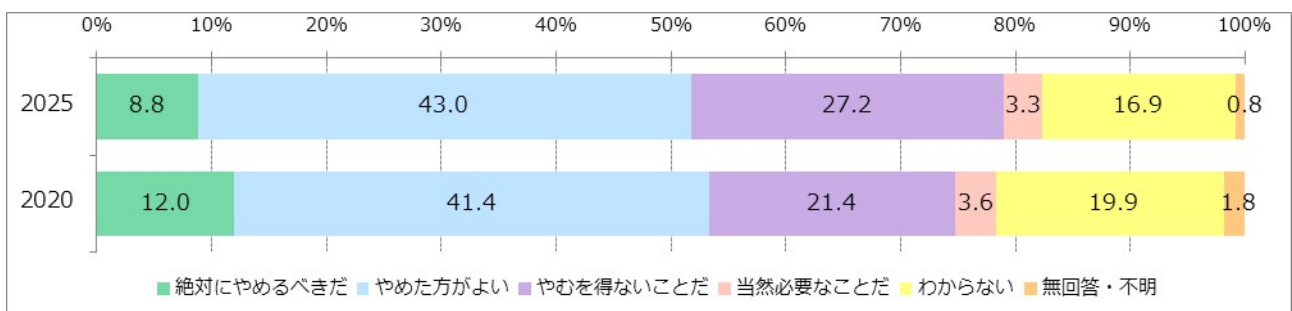
年代別では、10・20歳代は「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた割合が 74.1%なのに対し、70歳以上は 39.6%と 34.5 ポイントの差があります。年齢層が低くなるほど、こだわらない割合は高くなります。

## 5 身元調査について

問11 あなたは、就職や結婚の時に、その相手方などの身元調査をすることについて、どう思いますか。(〇は1つだけ)



### 前回調査(2020)との比較

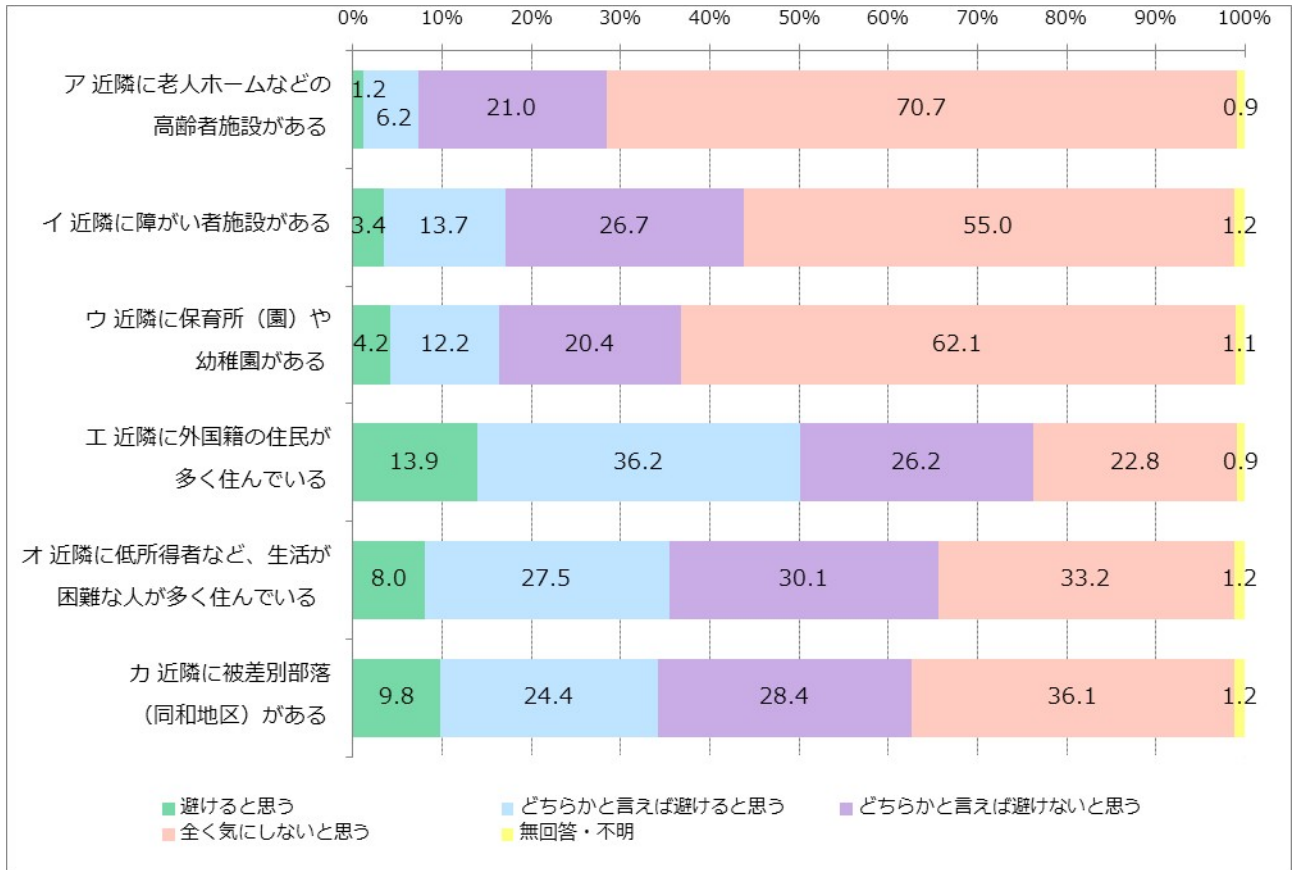


「絶対にやめるべきだ」「やめた方がよい」を合わせた割合が 51.8%となっており、前回調査(53.4%)より 1.6 ポイント減少しています。一方で、「やむを得ないことだ」「当然必要なことだ」を合わせた割合は 30.5%となっており、前回調査(25.0%)より 5.5 ポイント増加しています。

他の世代に比べると、30歳代は「やむを得ないことだ」、70歳以上は「当然必要なことだ」が多い傾向がうかがえます。

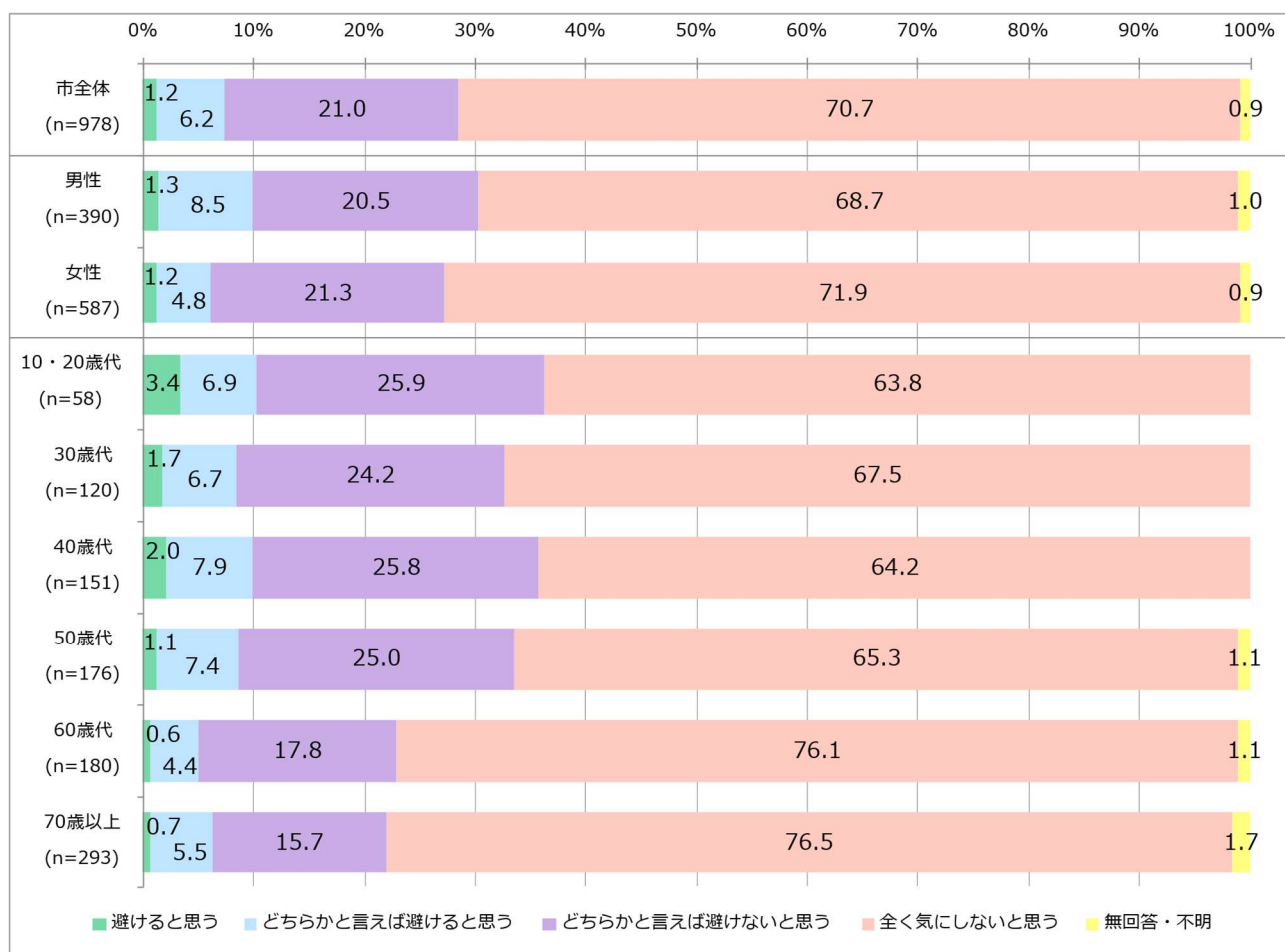
## 6 住居決定について

問12 あなたが、住宅を購入したり、借りたりするなど、住まいを選ぶ際に、価格や立地条件が希望にあっても、次のア～カの条件の場合、避けることがありますか。  
(○はそれぞれ1つ)

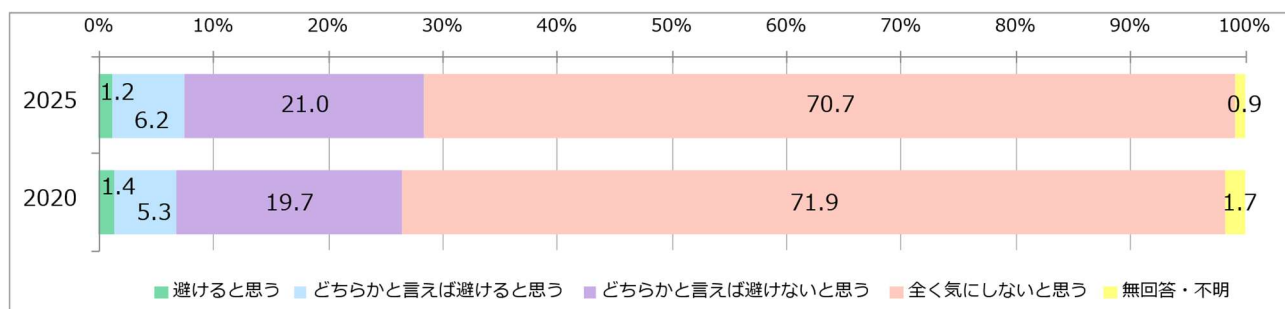


「避けると思う」「どちらかと言えば避けると思う」を合わせた割合の高い順に、「エ 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる(50.1%)→オ 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる(35.5%)→カ 近隣に被差別部落(同和地区)がある(34.2%)→イ 近隣に障がい者施設がある(17.1%)→ウ 近隣に保育所(園)や幼稚園がある(16.4%)→ア 近隣に老人ホームなどの高齢者施設がある(7.4%)」となっています。

## ア 近隣に老人ホームなどの高齢者施設がある



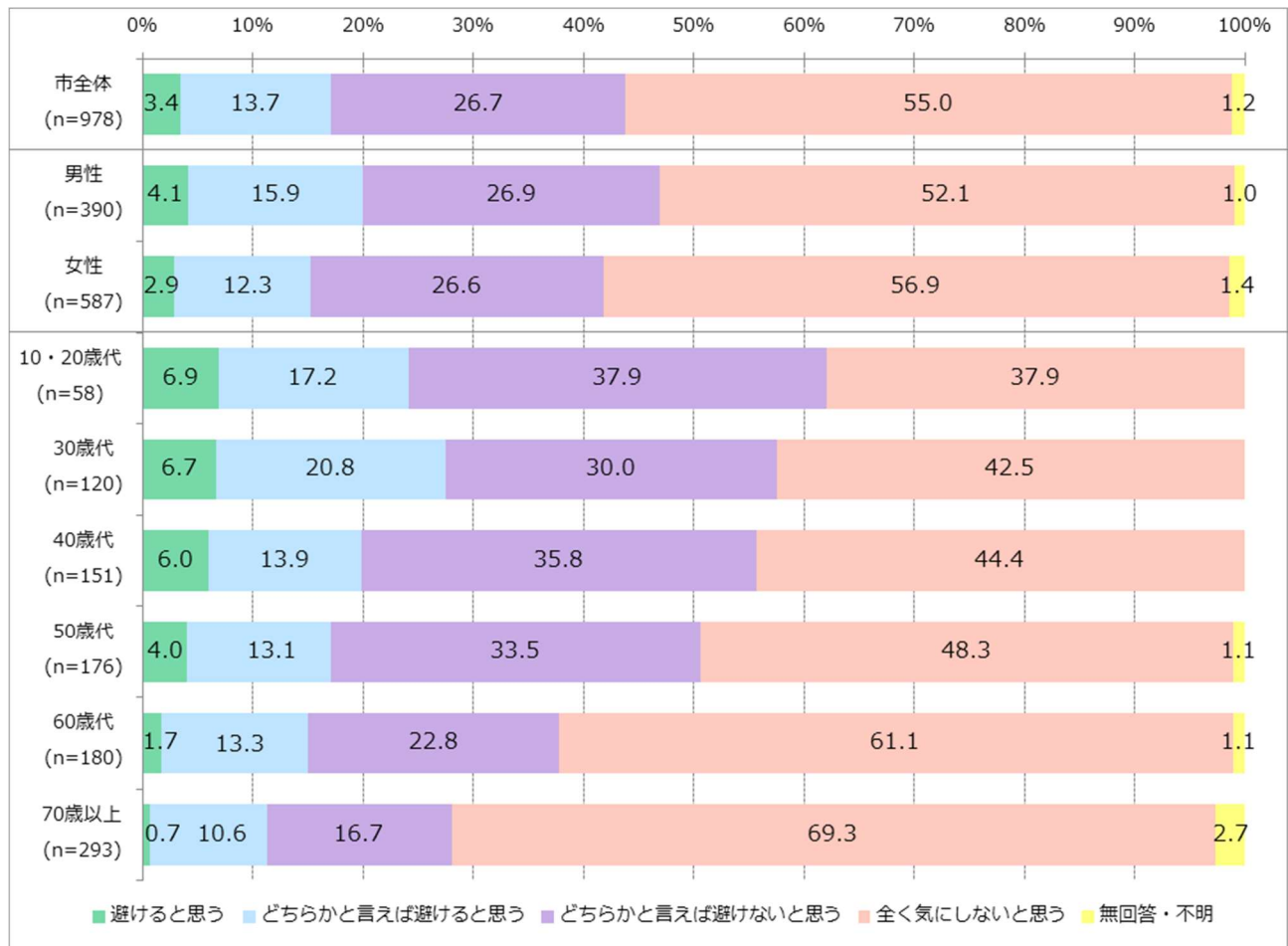
## 前回調査(2020)との比較



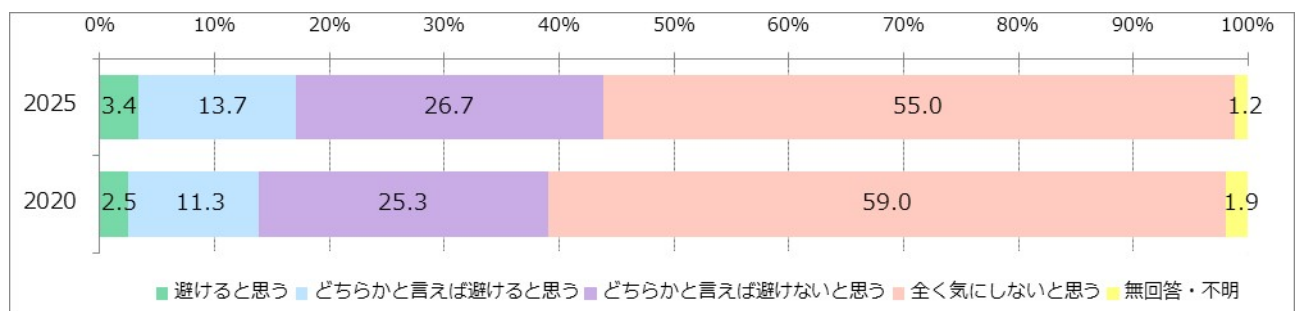
「全く気にしないと思う」は、前回調査より 1.2 ポイント減少していますが、「どちらかと言えば避けないと思う」を含める(91.7%)と前回調査(91.6%)より 0.1 ポイント増えています。前回調査から大きな変化がないことがうかがえます。



## イ 近隣に障がい者施設がある

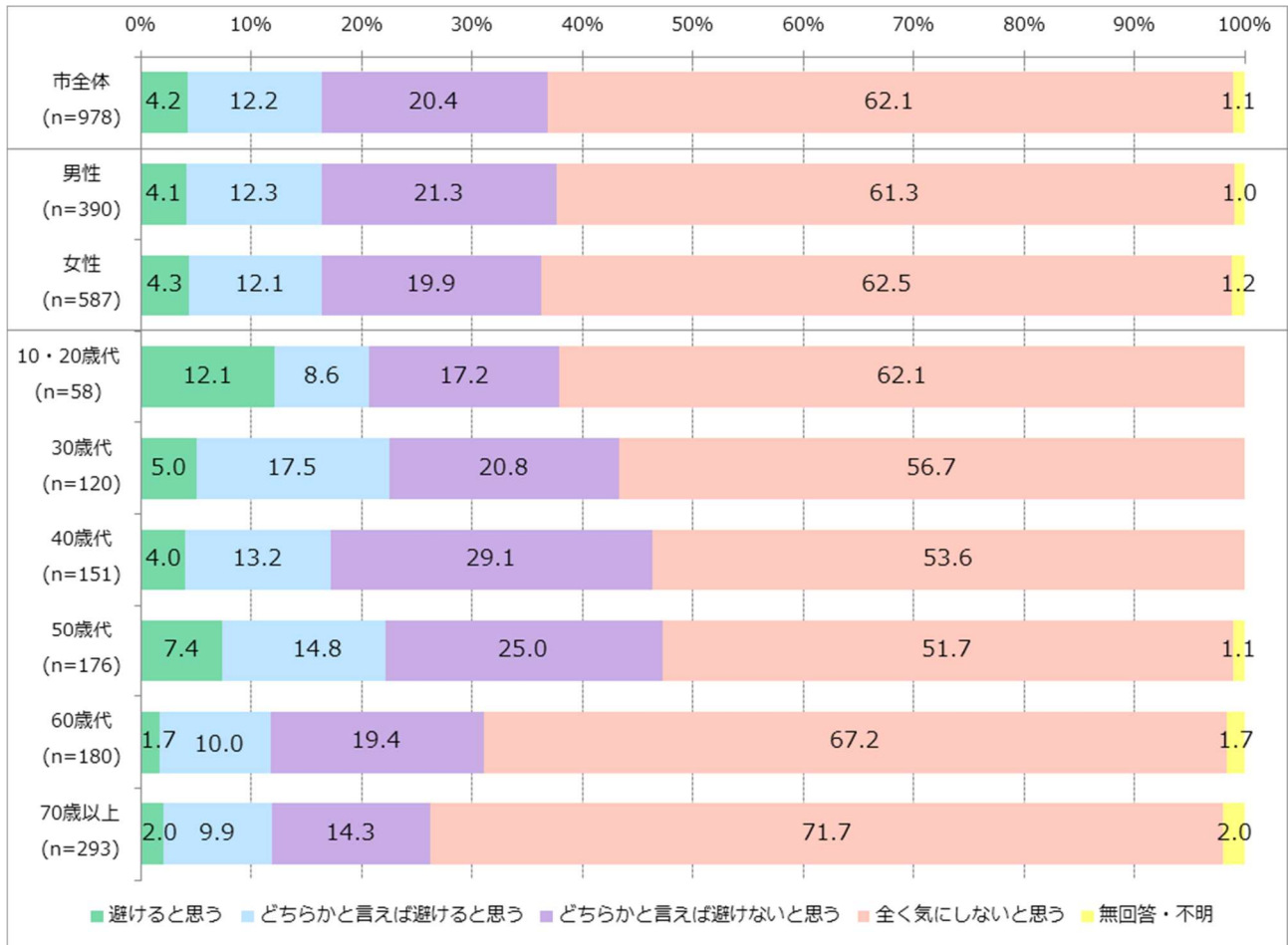


## 前回調査(2020)との比較

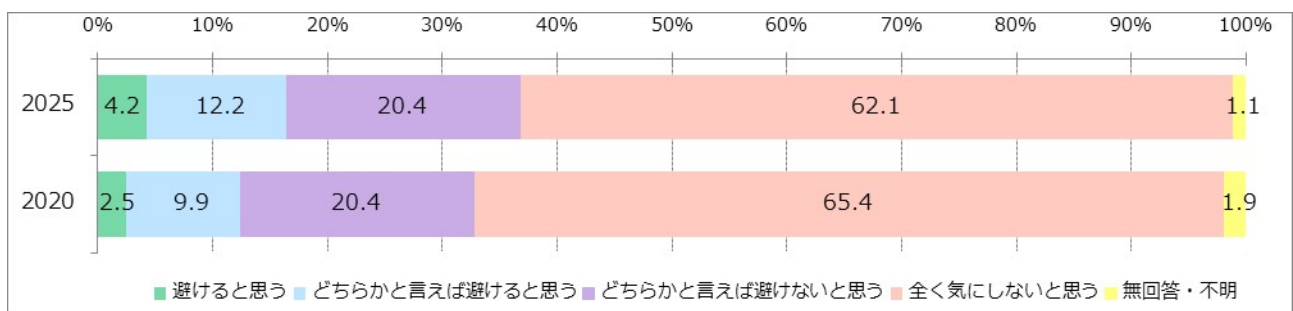


「全く気にしないと思う」は、前回調査より 4 ポイント減少しています。また、「どちらかと言えば避けないと思う」を含めて(81.7%)も、前回調査(84.3%)より 2.6 ポイント減少しています。

### ウ 近隣に保育所(園)や幼稚園がある

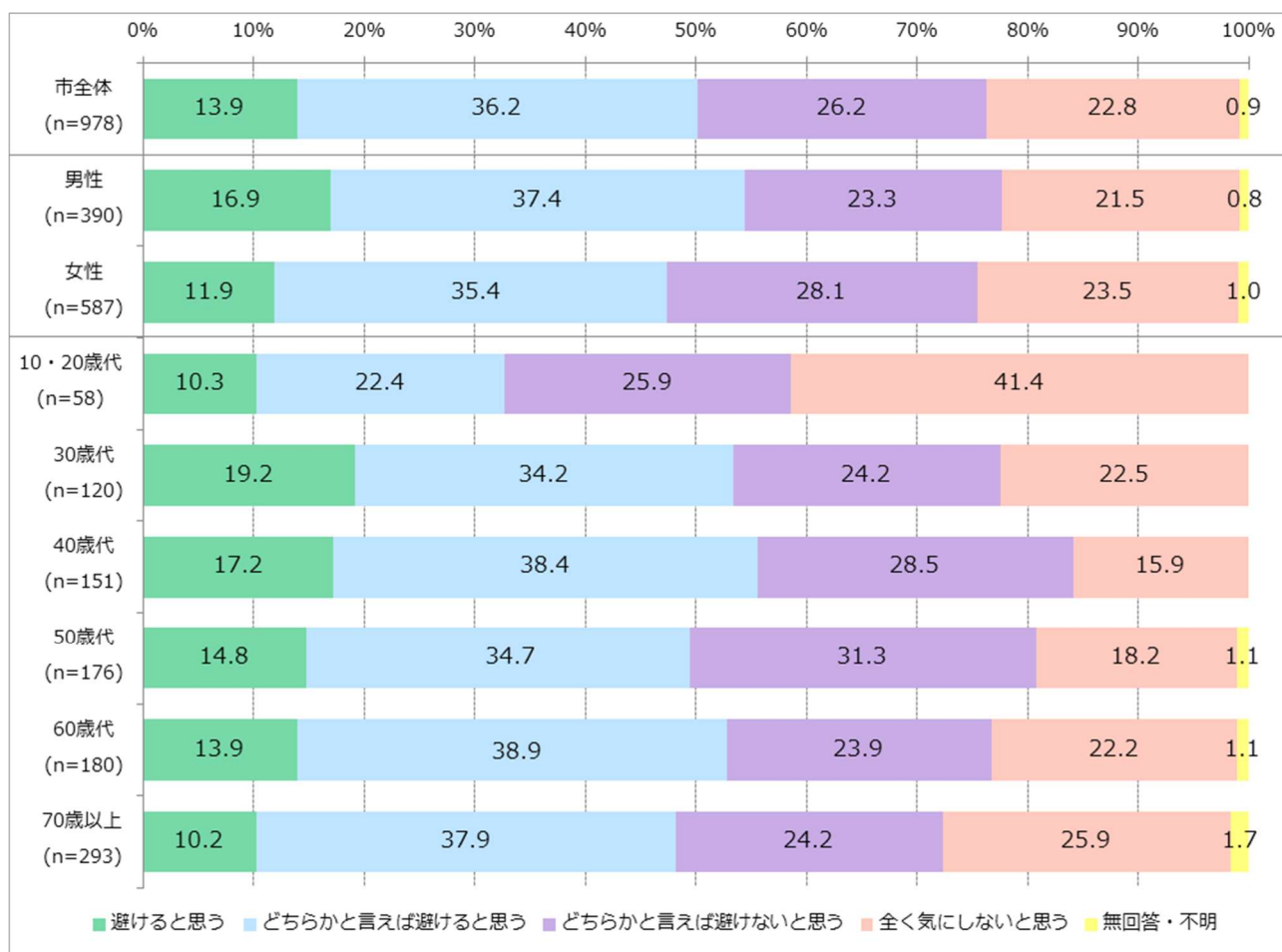


### 前回調査(2020)との比較

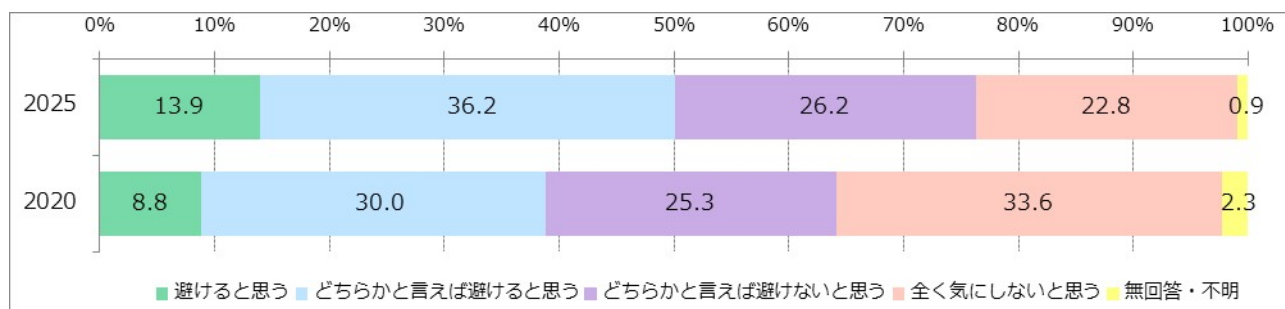


「全く気にしないと思う」は、前回調査より 3.3 ポイント減少しています。また、「避けると思う」「どちらかと言えば避けると思う」を合わせた割合は 16.4%となっており、前回調査(12.4%)より 4 ポイント増加しています。

## エ 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる



## 前回調査(2020)との比較

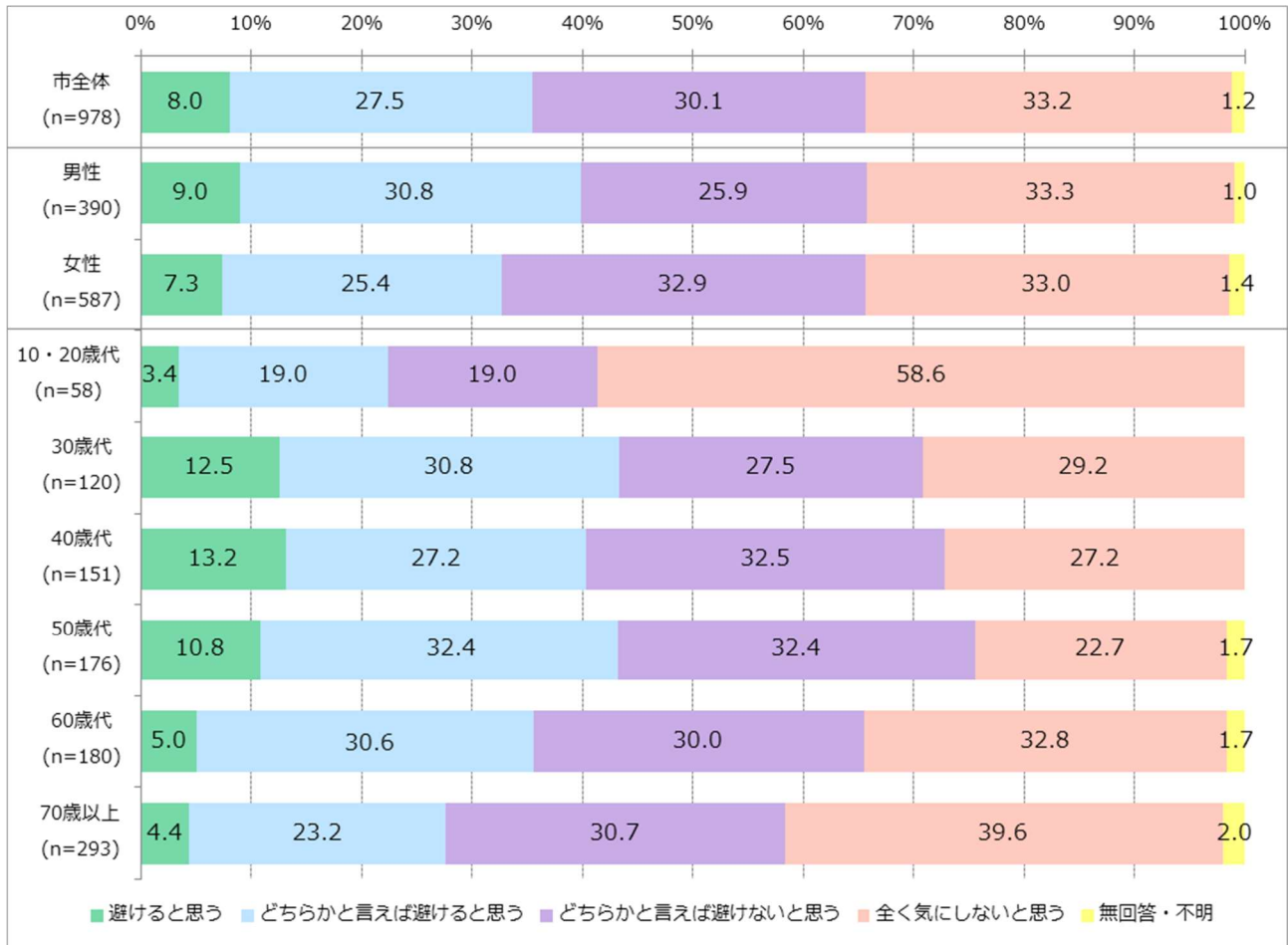


「全く気にしないと思う」は、前回調査より 10.8 ポイント減少しています。また、「どちらかと言えば避けないと思う」を含めて(49.0%)も前回調査(58.9%)より 9.9 ポイント減少しています。

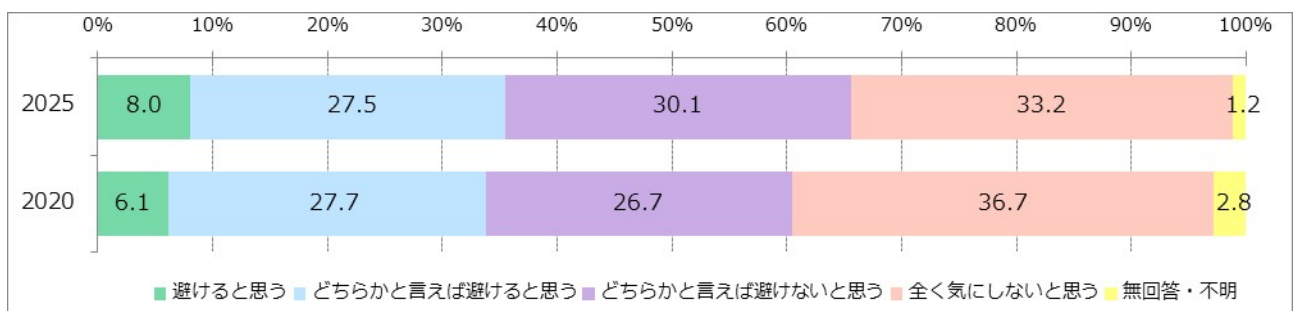
さらに、「避けると思う」「どちらかと言えば避けると思う」を合わせた割合は 50.1%となっており、前回調査(38.8%)より 11.3 ポイント増加しています。

年代別では、10・20歳代は「全く気にしないと思う」「どちらかと言えば避けないと思う」を合わせた割合が 67.3%なのに対し、40歳代では 44.4%と 22.9 ポイントの差があります。

## オ 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる



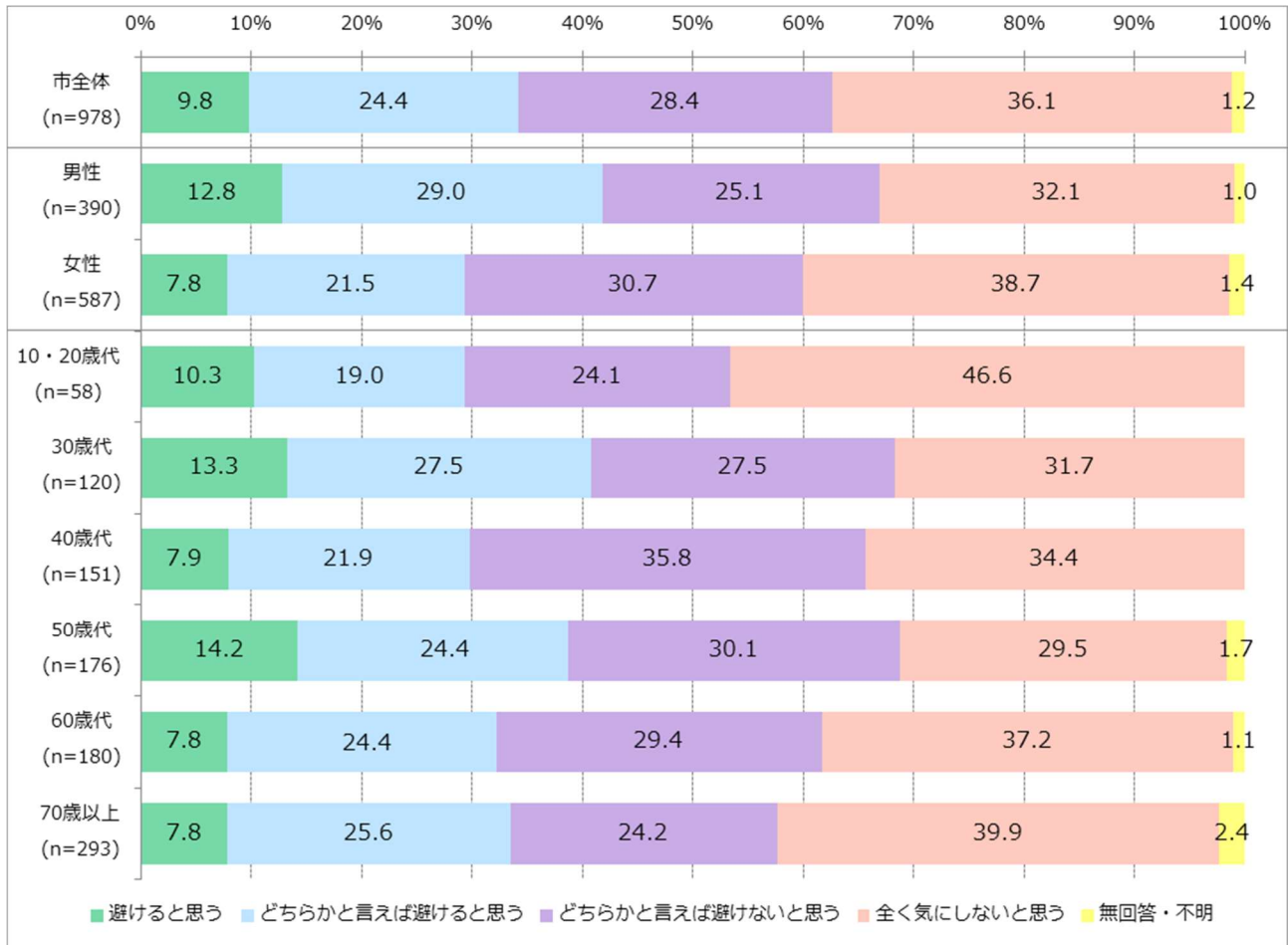
## 前回調査(2020)との比較



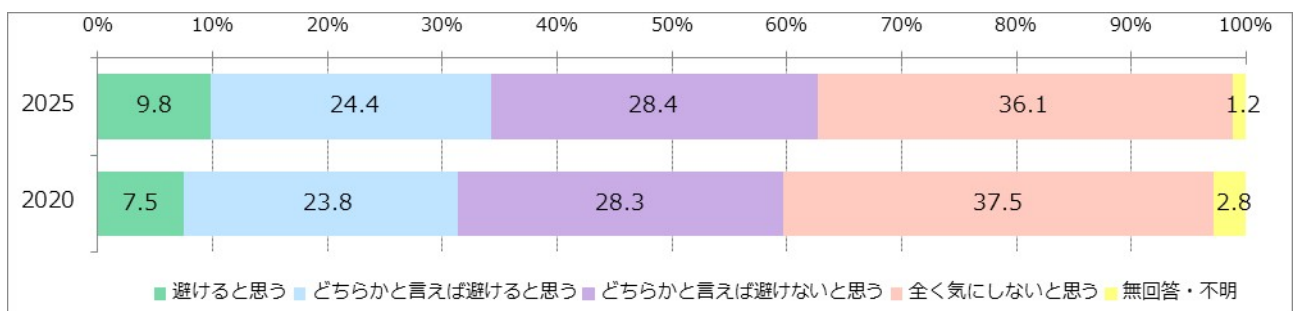
「全く気にしないと思う」は、前回調査より 3.5 ポイント減少していますが、「どちらかと言えば避けないと思う」を含める(63.3%)と前回調査(63.4%)より 0.1 ポイントの減少にとどまっています。

前回調査から大きな変化はないものの、「避けると思う」の割合が前回調査より 1.9 ポイント増加しています。

## カ 近隣に被差別部落(同和地区)がある



## 前回調査(2020)との比較



「全く気にしないと思う」は、前回調査より 1.4 ポイント減少していますが、「どちらかと言えば避けないと思う」を含める(64.5%)と、前回調査(65.8%)より 1.3 ポイントの減少にとどまっています。

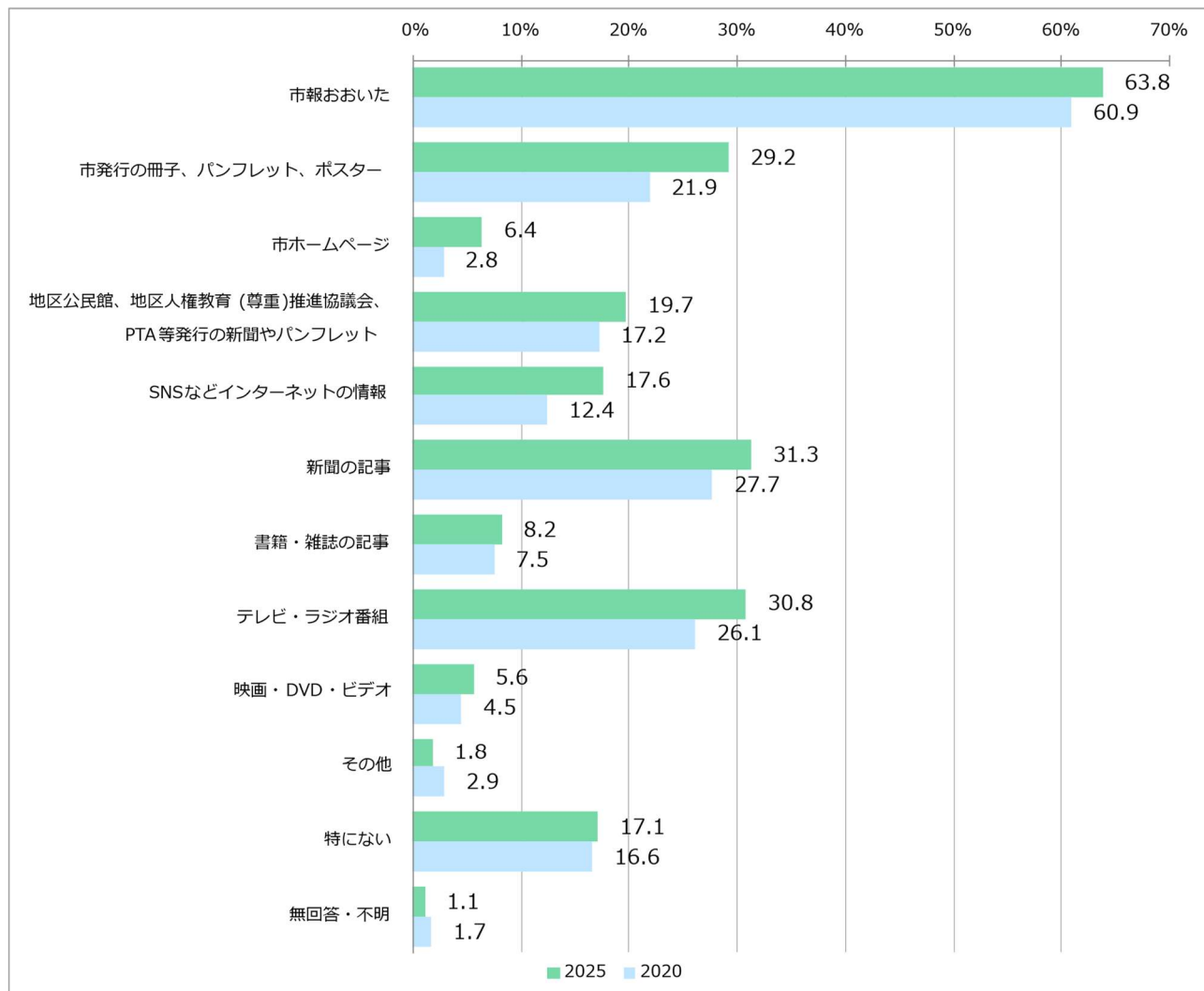
前回調査から大きな変化はないものの、「避けると思う」の割合が前回調査より 2.3 ポイント増加しています。

## 7 人権問題に関する学習経験

問13 人権問題に関する学習機会についてお答えください。

(1) 次のうち、過去5年間に人権問題について読んだり見たりしたものはありますか。

(○はいくつでも)



	回答数	市報おおい た	市発行の冊子、 パンフレット、 ポスター	市ホームペ ージ	地区公民館、地区人権教 育(尊重)推進協議会、 P T A等発行の新聞や パンフレット	S N Sなど インターネッ トの 情報	新聞の記 事	書籍・雑誌の記 事	テレビ・ ラジオ番 組	映画・D V D・ ビデオ	その他	特 に な い	無 回 答 ・ 不 明	
市全体	978	63.8%	29.2%	6.4%	19.7%	17.6%	31.3%	8.2%	30.8%	5.6%	1.8%	17.1%	1.1%	
性別	男性	390	59.7%	27.7%	7.9%	15.6%	18.5%	33.3%	8.7%	30.8%	3.6%	1.3%	20.8%	1.3%
	女性	587	66.6%	30.3%	5.5%	22.5%	16.9%	29.8%	7.8%	30.8%	7.0%	2.2%	14.7%	1.0%
年代別	10・20歳代	58	32.8%	12.1%	8.6%	8.6%	44.8%	10.3%	1.7%	19.0%	6.9%	8.6%	17.2%	-
	30歳代	120	40.8%	13.3%	5.8%	10.8%	32.5%	15.0%	4.2%	23.3%	7.5%	-	25.0%	0.8%
	40歳代	151	56.3%	23.8%	4.0%	25.8%	19.2%	17.2%	9.3%	23.2%	7.3%	1.3%	23.8%	-
	50歳代	176	69.9%	27.3%	8.0%	19.9%	19.3%	29.5%	5.1%	29.0%	5.1%	2.8%	17.0%	1.1%
	60歳代	180	73.9%	32.2%	8.3%	18.3%	15.6%	37.2%	9.4%	33.3%	7.2%	2.8%	10.6%	1.7%
	70歳以上	293	73.4%	41.3%	5.5%	23.2%	5.5%	46.8%	11.6%	39.6%	3.1%	0.3%	14.3%	1.7%

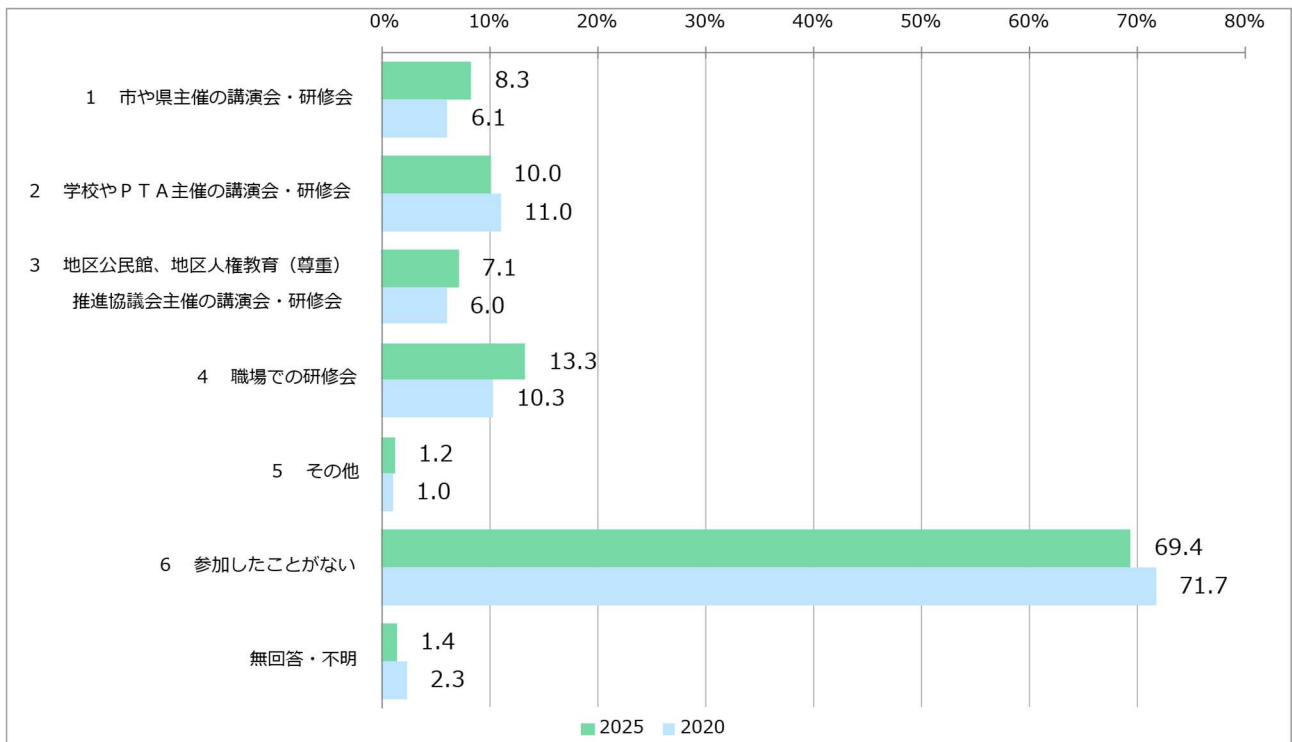
「市報おおい」が63.8%と最も高く、次いで「新聞の記事」が31.3%となっています。  
年代別では、「市報おおい」「市発行の冊子、パンフレット、ポスター」「新聞の記事」「テレビ・ラジオ番組」は回答者の年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向が見られます。「SNSなどインターネットの情報」は若年層の割合が高くなっています。

	回答数	市報おおい た	市発行の冊子、 パンフレット、 ポスター	市ホームペ ージ	地区公民館、地区人権教 育(尊重)推進協議会、 P T A等発行の新聞や パンフレット	S N Sなど インターネッ トの 情報	新聞の記 事	書籍・雑誌の記 事	テレビ・ ラジオ番 組	映画・D V D・ ビデオ	その他	特 に な い	無 回 答 ・ 不 明	
市全体	973	63.7%	29.2%	6.4%	19.7%	17.7%	31.1%	8.2%	30.7%	5.7%	1.8%	17.2%	1.1%	
職業別	自営業(農林漁業・サービス業等)	69	60.9%	26.1%	2.9%	27.5%	20.3%	29.0%	13.0%	30.4%	8.7%	-	13.0%	1.4%
	民間の企業や団体の経営者・管理者	36	75.0%	33.3%	13.9%	19.4%	16.7%	47.2%	13.9%	33.3%	5.6%	5.6%	19.4%	-
	民間の企業や団体の正社員・正規職員	248	48.4%	18.1%	6.9%	12.5%	22.6%	20.2%	6.0%	24.2%	3.2%	1.6%	27.4%	1.2%
	公務員・教職員	65	75.4%	38.5%	12.3%	29.2%	40.0%	44.6%	7.7%	26.2%	15.4%	3.1%	7.7%	-
	家事専業	120	72.5%	35.0%	5.0%	22.5%	8.3%	35.8%	8.3%	30.8%	5.0%	0.8%	17.5%	1.7%
	パート・派遣・契約社員等の非正規雇用	179	69.3%	33.0%	4.5%	21.8%	15.6%	23.5%	5.6%	29.6%	7.3%	2.2%	15.1%	0.6%
	無職	222	69.8%	34.2%	5.0%	20.3%	7.2%	41.9%	10.8%	40.1%	2.7%	0.5%	12.6%	1.8%
	学生	23	43.5%	17.4%	13.0%	17.4%	56.5%	13.0%	-	17.4%	13.0%	17.4%	4.3%	-
その他	11	54.5%	27.3%	18.2%	9.1%	27.3%	54.5%	18.2%	54.5%	9.1%	-	9.1%	-	

職業別では、全職業で「市報おおい」の割合が高いですが、「学生」は「SNSなどインターネットの情報」の割合が高くなっています。

問13 人権問題に関する学習機会についてお答えください。

(2) あなたは、過去5年間に人権問題に関する以下の講演会や研修会に参加したことがありますか。(〇はいくつでも)



		回答数	市や県主催の講演会・研修会	学校やPTA主催の講演会・研修会	地区公民館、地区人権教育(尊重)推進協議会主催の講演会・研修会	職場での研修会	その他	参加したことがない	無回答・不明
市全体		978	8.3%	10.0%	7.1%	13.3%	1.2%	69.4%	1.4%
性別	男性	390	8.7%	6.4%	6.2%	16.9%	1.3%	69.0%	1.8%
	女性	587	8.0%	12.3%	7.7%	10.9%	1.2%	69.8%	1.2%
年代別	10・20歳代	58	6.9%	29.3%	3.4%	19.0%	3.4%	46.6%	-
	30歳代	120	9.2%	7.5%	1.7%	22.5%	0.8%	69.2%	0.8%
	40歳代	151	10.6%	25.2%	4.6%	15.2%	1.3%	58.9%	-
	50歳代	176	6.8%	11.9%	6.8%	16.5%	1.7%	68.2%	1.1%
	60歳代	180	10.6%	5.0%	7.8%	19.4%	0.6%	70.0%	1.7%
	70歳以上	293	6.5%	1.4%	10.9%	1.7%	1.0%	79.9%	2.7%

「参加したことがない」「無回答・不明」を合わせた割合は 70.8%となっており、このことから「参加したことがある」は 29.2%と3割弱となっています。

年代別では、「10・20歳代」「40歳代」は「学校や PTA 主催の講演会・研修会」、「30歳代」「50歳代」「60歳代」は「職場での研修会」、「70歳以上」は「地区公民館、地区人権教育(尊重)推進協議会主催の講演会・研修会」が最も高くなっています。



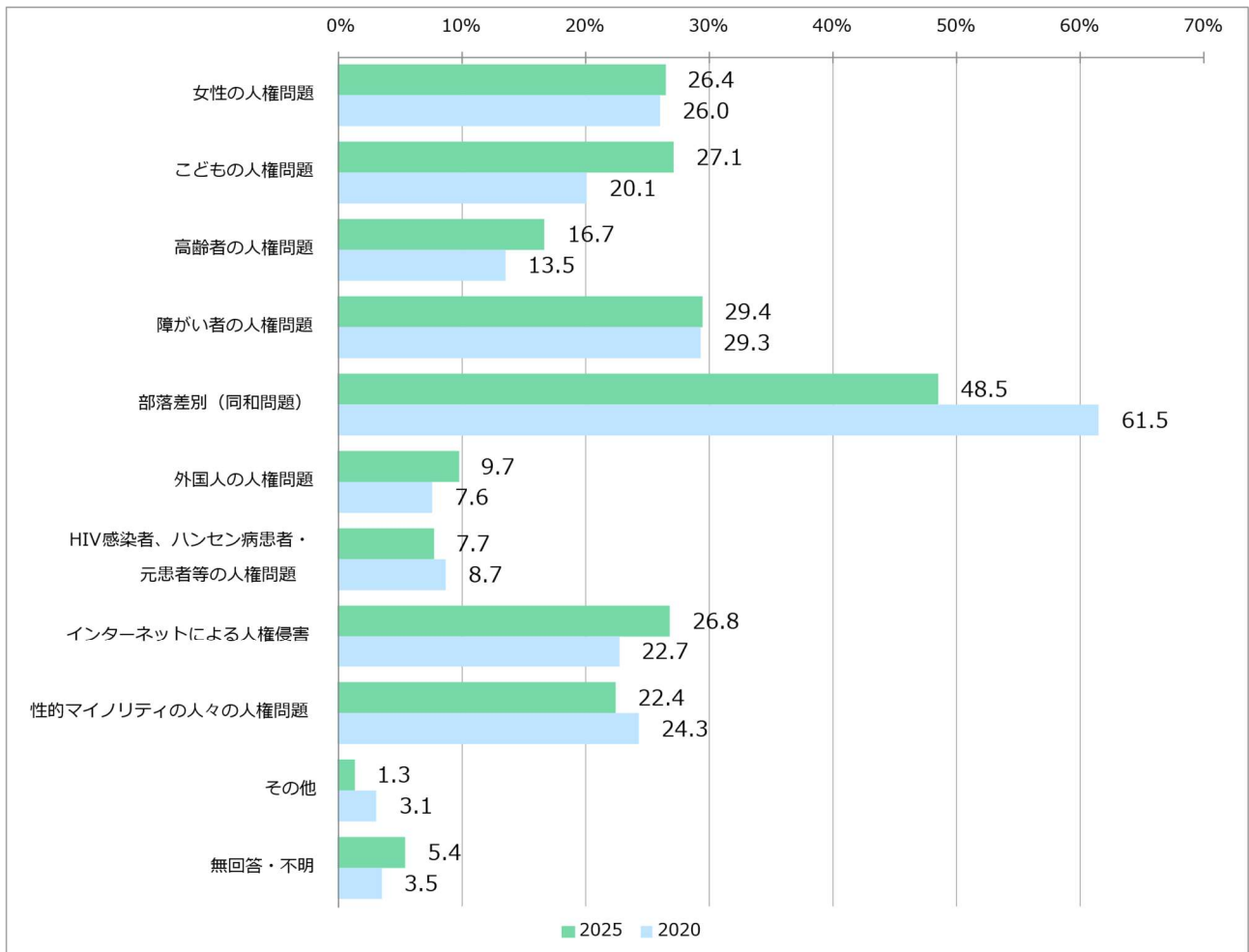
	回答数	市や県主催の講演会・研修会	PTA 学校や講演会・研修会	地区公民館、地区人権教育（尊重）推進協議会主催の講演会・研修会	職場での研修会	その他	参加したことがない	無回答・不明	
市全体	973	8.3%	10.1%	7.1%	13.4%	1.2%	69.4%	1.3%	
職業別	自営業（農林漁業・サービス業等）	69	7.2%	8.7%	10.1%	2.9%	2.9%	78.3%	1.4%
	民間の企業や団体の経営者・管理者	36	16.7%	8.3%	5.6%	25.0%	5.6%	63.9%	-
	民間の企業や団体の正社員・正規職員	248	5.6%	10.5%	4.4%	17.7%	0.4%	68.1%	1.2%
	公務員・教職員	65	29.2%	21.5%	10.8%	70.8%	-	23.1%	-
	家事専業	120	4.2%	6.7%	11.7%	0.8%	1.7%	77.5%	2.5%
	パート・派遣・契約社員等の非正規雇用	179	6.1%	11.2%	3.4%	8.9%	0.6%	75.4%	0.6%
	無職	222	8.1%	2.3%	9.0%	5.0%	0.9%	77.5%	2.3%
	学生	23	4.3%	69.6%	4.3%	4.3%	4.3%	26.1%	-
	その他	11	18.2%	-	9.1%	-	9.1%	72.7%	-

職業別では、「公務員・教職員」は「職場での研修会」が7割を超えています。「民間の企業や団体の経営者・管理者」や「民間の企業や団体の正社員・正規職員」も「職場での研修会」が最も高くなっています。また、学生は「学校やPTA主催の講演会・研修会」が7割弱となっています。

問13 人権問題に関する学習機会についてお答えください。

(3) (2) で1～5に○をつけられた方（参加したことがある方）にお聞きします。

参加した講演会や研修会の人権課題は何でしたか（○はいくつでも）



	回答数	女性の人権問題	こどもの人権問題	高齢者の人権問題	障がい者の人権問題	(部落差別(同和問題))	外国人の人権問題	元患者等の人権問題 H I V感染者、 ハンセン病患者・	インターネットによる 人権侵害	性的マイノリティの 人権問題	その他	無回答・不明	
該当者	299	26.4%	27.1%	16.7%	29.4%	48.5%	9.7%	7.7%	26.8%	22.4%	1.3%	5.4%	
性別	男性	121	27.3%	21.5%	15.7%	28.9%	45.5%	8.3%	8.3%	25.6%	21.5%	3.3%	6.6%
	女性	177	26.0%	30.5%	17.5%	29.4%	50.8%	10.7%	7.3%	27.7%	23.2%	-	4.5%
年代別	10・20歳代	31	32.3%	22.6%	16.1%	45.2%	58.1%	12.9%	3.2%	19.4%	22.6%	-	-
	30歳代	37	21.6%	35.1%	8.1%	21.6%	45.9%	8.1%	10.8%	18.9%	29.7%	2.7%	2.7%
	40歳代	62	21.0%	35.5%	14.5%	30.6%	43.5%	6.5%	6.5%	29.0%	14.5%	-	-
	50歳代	56	32.1%	30.4%	8.9%	25.0%	57.1%	10.7%	8.9%	35.7%	32.1%	1.8%	3.6%
	60歳代	54	24.1%	20.4%	22.2%	35.2%	51.9%	14.8%	11.1%	38.9%	25.9%	3.7%	5.6%
	70歳以上	59	28.8%	18.6%	27.1%	23.7%	39.0%	6.8%	5.1%	13.6%	13.6%	-	16.9%

「部落差別(同和問題)」が 48.5%と最も高く、次いで「障がい者の人権問題」が 29.4%となっています。

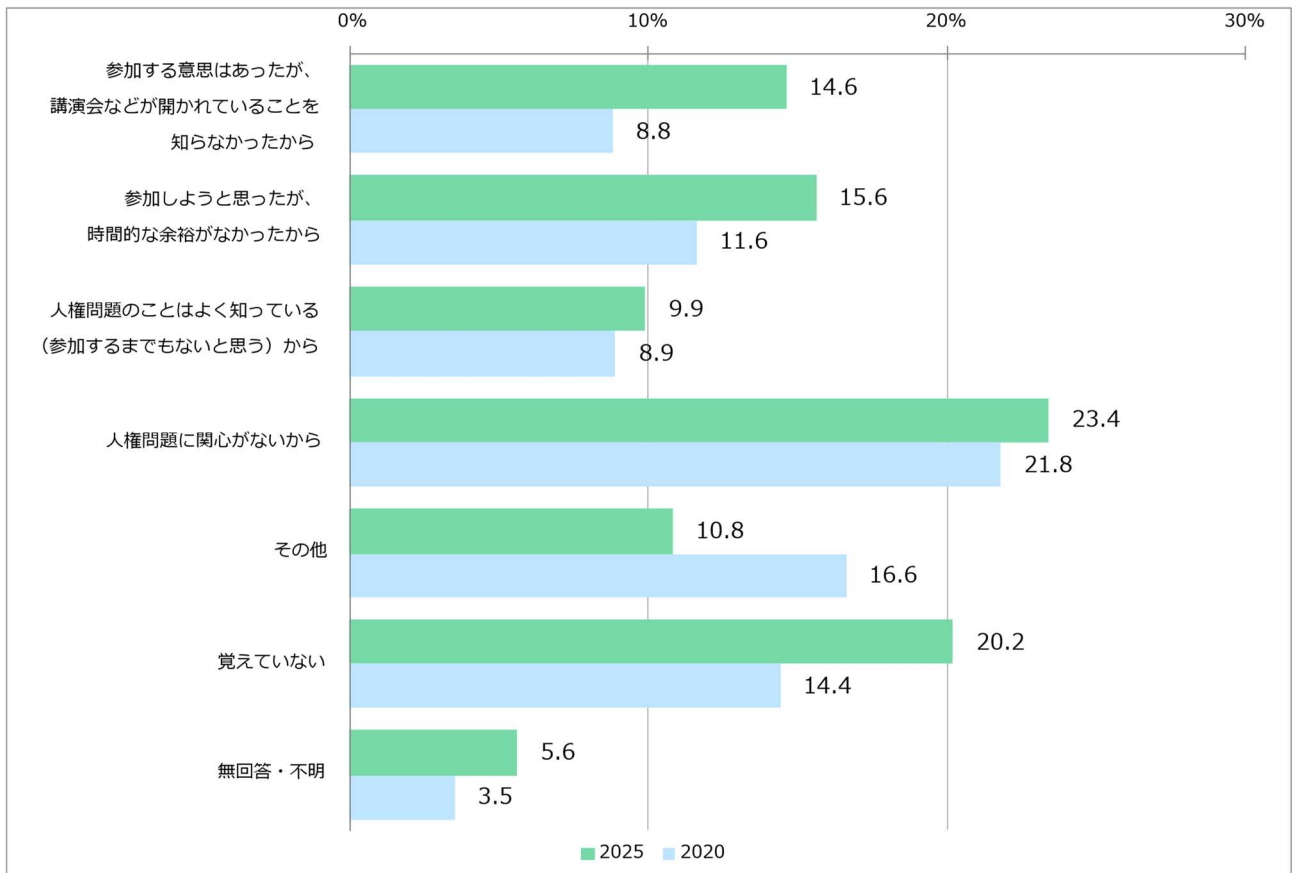
また、「こどもの人権問題」「インターネットによる人権侵害」が前回調査より大きく増えており、近年関心の高い人権課題であることがうかがえます。

	回答数	女性の人権問題	こどもの人権問題	高齢者の人権問題	障がい者の人権問題	(部落差別(同和問題))	外国人の人権問題	元患者等の人権問題 H I V感染者、 ハンセン病患者・	インターネットによる 人権侵害	性的マイノリティの 人権問題	その他	無回答・不明	
市全体	298	26.5%	27.2%	16.8%	29.5%	48.7%	9.7%	7.7%	26.8%	22.5%	1.3%	5.0%	
職業別	自営業(農林漁業・サービス業等)	15	20.0%	33.3%	6.7%	33.3%	40.0%	6.7%	26.7%	20.0%	40.0%	-	6.7%
	民間の企業や団体の経営者・管理者	13	61.5%	23.1%	15.4%	23.1%	53.8%	15.4%	23.1%	30.8%	46.2%	-	-
	民間の企業や団体の正社員・正規職員	79	26.6%	20.3%	15.2%	30.4%	38.0%	6.3%	2.5%	29.1%	19.0%	2.5%	3.8%
	公務員・教職員	50	18.0%	34.0%	10.0%	26.0%	74.0%	12.0%	14.0%	32.0%	36.0%	2.0%	-
	家事専業	27	22.2%	18.5%	25.9%	29.6%	29.6%	7.4%	3.7%	7.4%	14.8%	-	11.1%
	パート・派遣・契約社員等の非正規雇用	44	25.0%	34.1%	15.9%	27.3%	54.5%	15.9%	9.1%	40.9%	18.2%	-	2.3%
	無職	50	28.0%	24.0%	24.0%	24.0%	48.0%	8.0%	-	22.0%	12.0%	2.0%	14.0%
	学生	17	35.3%	41.2%	17.6%	52.9%	47.1%	11.8%	5.9%	17.6%	23.5%	-	-
	その他	3	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	-	33.3%	-	-	-	-

職業別では、「民間の企業や団体の経営者・管理者」は「女性の人権問題」が最も高くなっています。

問13 人権問題に関する学習機会についてお答えください。

(4) (2) で6に○をつけられた方(参加したことがない方)にお聞きします。  
その理由をあげてください。(○は1つだけ)



		回答数	あつたが、講演会などが開かれていたことを知らなかったから	参加しようと思ったが、時間的な余裕がなかったから	(参加するまでもないと思う)から	人権問題のことはよく知っている(参加するまでもないと思う)から	関心がないから	その他	覚えていない	無回答・不明
該当者		679	14.6%	15.6%	9.9%	23.4%	10.8%	20.2%	5.6%	
性別	男性	269	12.3%	15.2%	11.9%	27.1%	9.7%	20.8%	3.0%	
	女性	410	16.1%	15.9%	8.5%	21.0%	11.5%	19.8%	7.3%	
年代別	10・20歳代	27	14.8%	22.2%	-	11.1%	7.4%	40.7%	3.7%	
	30歳代	83	16.9%	12.0%	3.6%	26.5%	8.4%	30.1%	2.4%	
	40歳代	89	5.6%	18.0%	4.5%	24.7%	19.1%	23.6%	4.5%	
	50歳代	120	10.8%	19.2%	5.0%	24.2%	11.7%	26.7%	2.5%	
	60歳代	126	15.1%	10.3%	11.9%	30.2%	15.1%	12.7%	4.8%	
	70歳以上	234	18.8%	16.2%	16.7%	19.2%	6.0%	13.7%	9.4%	

「人権問題に関心がないから」が23.4%と最も高く、次いで「覚えていない」が20.2%となっています。また、「参加する意思はあつたが、講演会などが開かれていることを知らなかったから」が前回調査より5.8ポイント増えています。

		回答数	あつたが、講演会などが開かれていたことを知らなかったから	参加しようと思ったが、時間的な余裕がなかったから	(参加するまでもないと思う)から	人権問題のことはよく知っている(参加するまでもないと思う)から	関心がないから	その他	覚えていない	無回答・不明
市全体		675	14.5%	15.6%	9.8%	23.6%	10.7%	20.3%	5.6%	
職業別	自営業（農林漁業・サービス業等）	54	9.3%	14.8%	14.8%	18.5%	13.0%	24.1%	5.6%	
	民間の企業や団体の経営者・管理者	23	8.7%	8.7%	17.4%	39.1%	17.4%	8.7%	-	
	民間の企業や団体の正社員・正規職員	169	10.1%	19.5%	1.8%	23.1%	11.2%	28.4%	5.9%	
	公務員・教職員	15	20.0%	20.0%	-	33.3%	13.3%	6.7%	6.7%	
	家事専業	93	12.9%	14.0%	17.2%	20.4%	10.8%	17.2%	7.5%	
	パート・派遣・契約社員等の非正規雇用	135	18.5%	15.6%	11.1%	23.7%	11.9%	18.5%	0.7%	
	無職	172	18.0%	13.4%	11.6%	23.8%	7.6%	16.9%	8.7%	
	学生	6	16.7%	16.7%	-	33.3%	-	16.7%	16.7%	
	その他	8	25.0%	12.5%	-	25.0%	12.5%	25.0%	-	